

基本目標No.	3	基本目標名	健やかで笑顔あふれるまち																				
施策No.	23	施策名	子育て環境づくりの推進																				
主管課名	こども課																						
関係課名	社会福祉課、健康センター、地域協働課																						
施策が目指す点	・ニーズに応じた充実した保育施設と柔軟な保育サービスが利用できます。 ・子育て情報や子育て支援のネットワークが充実し、安心して子育てをすることができます。 ・子どもが安心して活動できる施設や参加できる活動メニューが整備されています。																						
施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・事業所	・子育てに関する情報やサービスを活用します。 ・子育てサロンや支援ネットワークに協力し、地域みんなで子育てを支えます。																					
	行政	・子育てに関する情報提供を進めるとともに、ニーズに応じた保育サービス等の実施に努めます。 ・子育て施設や支援活動団体と関係機関のネットワーク化を進めます。																					
	その他（地域）	・地域社会全体で子育てを支えます。																					
市民意識調査結果	<施策満足度調査結果> <table><tr><td>23年度</td><td>24年度</td><td>25年度</td><td>26年度</td><td>27年度</td></tr><tr><td>0.091</td><td>0.056</td><td>0.130</td><td>0.105</td><td></td></tr></table> <施策重要度調査結果> <table><tr><td>23年度</td><td>24年度</td><td>25年度</td><td>26年度</td><td>27年度</td></tr><tr><td></td><td>0.859</td><td>0.895</td><td>0.771</td><td></td></tr></table>			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	0.091	0.056	0.130	0.105		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度		0.859	0.895	0.771	
23年度	24年度	25年度	26年度	27年度																			
0.091	0.056	0.130	0.105																				
23年度	24年度	25年度	26年度	27年度																			
	0.859	0.895	0.771																				
施策のトータルコスト	区 分	単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度予															
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	—	19 (19)	19 (19)	19 (19)																
	うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	10 (10)	11 (11)	11 (11)																
	うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	4 (4)	3 (3)	3 (3)																
	うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	3 (3)	3 (3)	3 (3)																
	うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	2 (2)	2 (2)	2 (2)																
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）	千円	—	—	1,147,279	1,213,944	1,291,374																
	うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	979,374	1,046,935	1,121,897																
	うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	105,638	98,598	103,407																
	うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	8,981	12,360	8,282																
	うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	53,286	56,051	57,789																
	C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	—	167	165	157																
	D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	—	163,760	149,550	137,520																
	E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）	千円	—	—	720,380	627,213	602,613																
F. トータルコスト（B+E）	千円	—	—	1,867,659	1,841,157	1,893,987																	
効率性指標	市民1人あたりにおける施策の	円	—	—	25,889	27,567	29,649																
	G. 事業費（定義式：B／人口）																						
	同 上	円	—	—	16,256	14,243	13,836																
	H. 人件費（定義式：E／人口）																						
	同 上	円	—	—	42,145	41,810	43,485																
	I. トータルコスト（定義式：F／人口）																						
	参考	1時間あたりの平均人件費	円	—	—	4,399	4,194	4,382															
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	—	44,315	44,036	43,555																

基本事業概要シート①

施策No.	23	施策名	子育て環境づくりの推進
基本事業名①		保育園・幼稚園等の充実	
基本事業①の目的(意図)		就学前児童が質の高い幼児教育・保育を受けています。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		【市立保育所保育運営事業】 ・公立8園の保育所の運営を行いました。 【私立保育所運営支援事業】 ・私立8園の保育所に運営費を交付し、円滑な保育事業の実施に努めました。 【つくし学園管理運営事業】 ・つくし学園の指定管理者を魚津市社会福祉協議会とし、障がい児の保育を実施しました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
就学前児童が施設に通園する割合	%	71.9	72.5	73.0	74.0	74.5	74.5	75.0	78.0
			72.2	72.4	73.3	73.3	76.2		
保育園・幼稚園の育児サロンの延利用者数	人	1,032	1,650	1,050	1,350	1,350	1,350	1,050	1,100
			971	985	780	793	505		

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎つくし学園管理運営事業	46,364,000	46,282,005	81,995	A	社会福祉課
2	一般会計	◎市立保育所特別保育事業	648,000	544,875	103,125	A	こども課
3	一般会計	○私立保育所運営支援事業	861,289,360	859,358,527	1,930,833	A	こども課
4	一般会計	◎私立保育所施設整備補助事業	5,052,000	5,051,490	510	A	こども課
5	一般会計	○子ども・子育て支援事業計画策定事業	4,106,000	3,918,534	187,466	A	こども課
6	一般会計	幼稚園維持管理事業	19,532,000	19,307,024	224,976	-	こども課
7	一般会計	◎幼稚園交流活動事業	210,000	136,195	73,805	B	こども課
8	一般会計	私立幼稚園教育振興補助金	400,000	400,000	0	-	こども課
9	一般会計	私立幼稚園保育料軽減事業	202,000	0	202,000	-	こども課
10	一般会計	私立幼稚園就園奨励費交付事業	700,000	595,800	104,200	-	こども課
11	一般会計	○市立保育所保育運営事業	194,823,000	186,302,509	8,520,491	A	こども課
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合 計			1,133,326,360	1,121,896,959	11,429,401		

基本事業概要シート②

施策No.	23	施策名	子育て環境づくりの推進
基本事業名②		弾力的な保育サービスの充実	
基本事業②の目的(意図)		放課後に児童が安全に過ごせるようになる。子ども同士のふれあいの場ができる。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		【放課後児童健全育成事業】 ・市内の児童センター5館、公民館4館、小学校1校において実施し、454人の利用がありました。 【私立保育所特別保育事業】 ・市内の私立保育園で延長保育、障がい児保育、年度途中入所、一時的保育等様々な保育ニーズに応じて実施しました。 【病児・病後児保育助成事業】 ・キッズベアー(魚津市)で実施し、病児・病後児の保育に努めました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
延長保育の延利用者数	人	2,067	2,070 1,555	2,080 1,875	2,090 2,471	2,100 2,295	2,100 3,154	2,100	2,200
病児病後児保育施設の延利用者数	人	630	635 715	640 665	645 688	650 665	650 699	650	

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 放課後児童健全育成事業	32,401,000	30,893,776	1,507,224	A	こども課
2	一般会計	◎ 私立保育所特別保育事業	66,797,000	62,292,220	4,504,780	B	こども課
3	一般会計	◎ 病児・病後児保育助成事業	10,221,000	10,221,000	0	A	こども課
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合 計			109,419,000	103,406,996	6,012,004		

基本事業概要シート③

施策No.	23	施策名	子育て環境づくりの推進
基本事業名③		子育て支援ネットワークの構築	
基本事業③の目的(意図)		保護者が働きながら安心して子育てすることができます。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		【ファミリーサポートセンター事業】 ・魚津市社会福祉協議会に事業を委託し、子育ての援助を受けたい者と援助を行いたい者との相互援助活動に関する連絡、調整を行いました。(調整件数(アドバイザーによるコーディネート等) 101件、実施件数 5件) 【地域子育て支援センター事業】 ・魚津市子育て支援センター「のびのび」「にこにこ」で、毎日、未就園児を対象に子育て親子の交流の場を提供し、交流の促進を行いました。 ・電話や面接などで育児相談を行うとともに、子育てに関する講座や教室を実施しました。 ・機関紙「おっぱい」や「のびのび通信」を発行し、子育て情報を提供しました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
子育て支援センターの延利用者数	人	8,398	8,400 8,359	8,420 8,717	8,440 9,006	8,460 10,029	8,480 24,893	8,500	8,700
子育てポータルサイトへのアクセス件数	件	4,380	6,000 4,220	6,600 5,580	7,000 5,600	7,550 5,720	7,750 5,046	8,000	10,000

基本事業③を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	予算なし	◎ 次世代育成地域行動計画推進事業	0	0	0	B	こども課
2	一般会計	◎ ファミリー・サポート・センター事業	2,000,000	2,000,000	0	B	こども課
3	一般会計	◎ 地域子育て支援センター事業	7,538,000	6,281,511	1,256,489	A	健康センター
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合 計			9,538,000	8,281,511	1,256,489		

基本事業概要シート④

施策No.	23	施策名	子育て環境づくりの推進
基本事業名④		子どもの活動の場の充実	
基本事業④の目的(意図)		子どもたちの成長に応じて活動し、健やかに育つ場が確保されています。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		【ちびっこ広場管理運営事業】 ・市内34か所のちびっこ広場の管理運営を行いました。 【児童センター運営事業】 ・魚津市社会福祉協議会を指定管理者とし、児童センター(こばと外4館)の運営を実施しました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
小学生の児童センター利用回数(延回数／市内小学生数)	回	29.1	29.5 29.7	30.0 27.1	30.5 33.2	31.5 45.1	32.0 27.5	32.0	34.0

基本事業④を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	ちびっこ広場管理運営事業	1,017,000	993,087	23,913	-	こども課
2	一般会計	◎ 児童センター運営事業	56,894,000	56,795,423	98,577	A	こども課
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合 計			57,911,000	57,788,510	122,490		

施策No.	23	施策名	子育て環境づくりの推進
26年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)。 【①保育園・幼稚園等の充実】 ◆少子化傾向が続く中にあっても、保育園では0、1、2歳児の入園者が増える傾向にあります。また、私立保育園を中心に年度途中の入所等の要望に対して、柔軟に対応しています。 【②弾力的な保育サービスの充実】 ◆病児・病後児保育支援事業については、ほぼ横ばいとなっています。 ◆放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)の利用希望者は、特に児童センターでの実施については、定員を超えて推移しています。 【③子育て支援ネットワークの構築】 ◆健康センターや児童センター等での子育て支援センター事業は、乳幼児を持つ保護者の相談に応じたり保護者同士の交流の場として、利用者が大きく伸びています。 【④子どもの活動の場の充実】 ◆児童センターの利用回数については、年度によってバラつきがあるものの、ほぼ横ばいとなっています。		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (26年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述) 【①保育園・幼稚園等の充実】 ＜市立保育所保育運営事業、私立保育所運営支援事業＞ ◆適正な執行を行うことを通じてこどもの健やかな成長に努めました。 ＜子ども・子育て支援事業計画策定事業＞ ◆市内未就学児童の保護者アンケートにより把握したニーズ等を基に「魚津市子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。 【②弾力的な保育サービスの充実】 ＜私立保育所特別保育事業、放課後児童健全育成事業＞ ◆一時預かりや延長保育など保護者の多様なニーズに柔軟に対応し、働きながら安心して子育てできる体制づくりに努めました。放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)は保護者の要望にできるだけ応えるよう受け入れを固めました。 【③子育て支援ネットワークの構築】 ＜地域子育て支援センター事業＞ ◆こども課、健康センター、子育て支援センター、保育所・幼稚園などの各機関が連携して、支援が必要な子どもと家庭について、継続的な情報交換と連携した対応を行いました。 【④子どもの活動の場の充実】 ＜児童センター運営事業＞ ◆充実した施設である児童センターを活用して、地域の子育て支援事業や放課後児童クラブなどを実施しました。		
	3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述) 【①保育園・幼稚園等の充実】 ◆少子化の進行により園児数が減少していくことから、保育園、幼稚園の施設数について見直しを行う必要があり、「子ども・子育て支援新制度」に併せて、「認定こども園」への移行等の検討を進めていく必要があります。 ◆つくし学園に関しては、指定管理者である魚津市社会福祉協議会と協力して児童発達支援センターとしての機能向上に努めます。また、施設の老朽化が進んでいることから、施設のあり方に関する検討を引き続き行います。 【②弾力的な保育サービスの充実】 ◆放課後児童クラブは、児童センターでの利用者が多く定員を超えた状況が続いており、実施場所の拡大に取り組みます。 【③子育て支援ネットワークの構築】 ◆支援が必要な子どもや家庭が増える状況にあり、こども課、健康センター、子育て支援センターなど各機関が連携して、継続した支援を行います。		

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち
施策No.	30	施策名	学校教育の充実
主管課名	学校教育課		
関係課名	教育総務課、学校給食センター、健康センター、都市計画課		

施策が目指すがた	・児童生徒が意欲的に学習に取り組むための教育内容が充実しています。 ・だれもが能力に応じて十分な教育を受けることができる支援体制が整っています。 ・規則正しい生活や望ましい食習慣により、元気に学校生活を送っています。 ・安全で心地よく学習できる環境が整備されています。		
----------	---	--	--

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・事業所	・基本的生活習慣を身に付けさせ、学校教育に対する理解と協力を努めます。
	行政	・基本的生活習慣を身に付けさせ、学校教育に対する理解と協力を努めます。
	その他(地域)	・基本的生活習慣を身に付けさせ、学校教育に対する理解と協力を努めます。

市民意識
調査結果

<施策満足度調査結果>

23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
0.200	0.136	0.170	0.133	

<施策重要度調査結果>

23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	0.818	0.859	0.742	

The scatter plot displays the relationship between 'Importance' (重要度) on the vertical axis and 'Satisfaction' (満足度) on the horizontal axis. The vertical axis ranges from 0.2 to 1.0, and the horizontal axis ranges from -0.3 to 0.5. A horizontal dashed line at 0.6 is labeled '平均値' (Average). A diagonal dashed line from (-0.1, 0.6) to (0.1, 0.6) is labeled 'NL30'. The plot is divided into four quadrants by these lines, each with a label and an arrow: '不満だが重要' (Dissatisfied but important) in the top-left, '満足かつ重要' (Satisfied and important) in the top-right, '不満かつ重要でない' (Dissatisfied and not important) in the bottom-left, and '満足だが重要でない' (Satisfied but not important) in the bottom-right. Data points are plotted as small squares, with a cluster of points around (0.1, 0.6) and another cluster around (0.4, 0.6).

	区 分	単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	—	36 (34)	39 (37)	44 (42)	
施策の トータル コスト	うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	9 (9)	9 (9)	9 (9)	
	うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	4 (4)	5 (5)	9 (9)	
	うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	9 (7)	9 (7)	10 (8)	
	うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	14 (14)	16 (16)	16 (16)	
	B. 事業費(事務事業の事業費合計)	千円	—	—	391,797	455,995	437,324	
	うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	39,633	40,473	42,022	
	うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	9,706	10,231	12,692	
	うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	120,647	125,045	151,346	
	うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	221,811	280,246	231,264	
	C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	—	52	62	67	
効率性 指 標	D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	—	30,580	28,690	30,470	
	E. 人件費(D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	—	134,521	120,326	133,520	
	F. トータルコスト(B+E)	千円	—	—	526,318	576,321	570,844	
	G. 事業費(定義式: B/人口)	円	—	—	8,841	10,355	10,041	
	H. 人件費(定義式: E/人口)	円	—	—	3,036	2,732	3,066	
	I. トータルコスト(定義式: F/人口)	円	—	—	11,877	13,087	13,106	
	市民1人あたりにおける施策の							
参考	1時間あたりの平均人件費	円	—	—	4,399	4,194	4,382	
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	—	44,315	44,036	43,555	

基本事業概要シート①

施策No.	30	施策名	学校教育の充実
基本事業名①		確かな学力を育む教育の推進	
基本事業①の目的(意図)		児童生徒が意欲的に学習に取り組むための教育内容、環境が充実しています。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		【小学校教育研究事業、中学校教育研究事業】 ・教職員の指導力向上を目的とした研修会を行いました。 【学力向上プラン研究事業】 ・小中学校の拠点校を中心とした確かな学力の育成のための実践研究と検証改善を推進するとともに、標準学力調査による実証・分析を行いました。 【小学校教科用図書給付事業、中学校教科用図書給付事業】 ・小中学校教科用図書や道徳などの準教科書を無償配布しました。 【特別支援教育推進事業】 ・発達障害等、特別な支援が必要な児童生徒に対して、学習指導上の支援を行いました。 【外国語指導助手導入事業】 ・東西中学校に1名ずつ外国語指導助手を配置し、英語の授業及び小学校の外国語活動の補助を行いました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
小:学習の達成状況 (4教科、小教研学力調査から県平均に対する市平均の割合)	%	96.4	96.7 97.2	96.9 97.6	97.2 98.7	97.4 101.1	97.7 101.0	98.0	100.0
中:学習の達成状況 (5教科、中教研学力調査から県平均に対する市平均の割合)	%	88.2	89.1 87.8	90.0 89.8	91.0 94.6	92.0 96.7	93.0 92.3	94.0	100.0

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 外国語指導助手導入事業	9,825,000	8,662,111	1,162,889	B	学校教育課
2	一般会計	◎ 特別支援教育推進事業	9,402,000	9,128,409	273,591	A	学校教育課
3	一般会計	学習支援員派遣事業	9,168,000	7,525,350	1,642,650	-	学校教育課
4	一般会計	学力向上プラン研究事業	1,226,000	1,144,298	81,702	-	学校教育課
5	一般会計	教育センター運営費	4,488,000	4,062,478	425,522	-	学校教育課
6	一般会計	◎ 小学校教科用図書給付事業	3,206,000	2,752,235	453,765	A	学校教育課
7	一般会計	◎ 小学校教育研究事業	5,929,000	5,666,343	262,657	A	学校教育課
8	一般会計	○ 中学校教科用図書給付事業	1,500,000	1,298,406	201,594	A	学校教育課
9	一般会計	◎ 中学校教育研究事業	2,025,000	1,782,823	242,177	A	学校教育課
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合 計			46,769,000	42,022,453	4,746,547		

基本事業概要シート②

施策No.	30	施策名	学校教育の充実
基本事業名②		豊かな心を育む教育の推進	
基本事業②の目的(意図)		コミュニケーション能力の向上とともに、豊かな心を育むための教育環境が充実しています。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		【子どもの権利推進事業】 ・魚津市子どもの権利委員会を開催し、子どもの権利条例の趣旨普及と啓発に努めました。 【学校図書館司書配置事業】 ・市内の小中学校に学校図書館司書を配置し、図書整備や児童生徒の読書活動を推進しました。 【いのちの教育推進事業】 ・いのちの教育推進委員会を設置し、命を大切にする授業や体験学習を積極的に行いました。 【地域ぐるみこころの教育推進事業】 ・キャリア教育の一環として「社会に学ぶ14歳の挑戦」を実施し、中学2年生が学校外で職場体験活動を行いました。 【適応指導教室運営事業】 ・適応指導教室「すまいる」を開設し、不登校傾向の児童生徒の学校復帰を支援しました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
小:不登校児童の割合 (30日以上欠席の割合)	%	0.16	0.15 0.21	0.13 0.47	0.12 0.30	0.10 0.41	0.09 0.51	0.08	0.00
中:不登校生徒の割合 (30日以上欠席の割合)	%	2.45	2.25 2.43	2.05 2.48	1.85 1.97	1.64 1.95	1.44 1.85	1.23	0.00
5月1か月間に読んだ本の冊数	冊	7.6	9.1	9.1	11.2	10.0	8.3	9.0	10.0

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 子どもの権利推進事業	225,000	168,190	56,810	B	こども課
2	一般会計	◎ 学校図書館司書配置事業	6,482,000	6,102,223	379,777	A	学校教育課
3	一般会計	◎ 適応指導教室運営事業	2,980,000	2,966,818	13,182	A	学校教育課
4	予算なし	いのちの教育推進事業	0	0	0	-	学校教育課
5	一般会計	◎ 地域ぐるみこころの教育推進事業	1,454,000	1,381,175	72,825	A	学校教育課
6	一般会計	いじめ防止対策推進事業	519,000	124,000	395,000	-	学校教育課
7	一般会計	10代と赤ちゃん出会い事業	2,160,000	1,771,586	388,414	-	学校教育課
8	一般会計	人権教育研究事業	180,000	177,700	2,300	-	学校教育課
9	予算なし	スクールソーシャルワーカー等配置事業	0	0	0	-	学校教育課
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合 計			14,000,000	12,691,692	1,308,308		

基本事業概要シート③

施策No.	30	施策名	学校教育の充実
基本事業名③		健やかな体を育む教育の推進	
基本事業③の目的(意図)		安全で健康な生活及び望ましい食生活など、健康的な生活習慣を形成する環境が整備されています。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		【児童・教職員健康診断事業、生徒・教職員健康診断事業】 ・児童生徒及び教職員の健康診断などを行い、健康の保持、増進に努めました。 【食育推進事業】 ・関係各課と連携し、市としての食育推進計画の推進に努めました。 【学校給食運営事業】 ・栄養バランスの取れた、安全でおいしい学校給食を提供しました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
けがや病気の件数 (1日当たりの保健室来室人数)	人	4.0		3.8	3.5	3.0	2.8	2.5	1.0
			4.0	3.6	4.1	4.1	3.6		
学校給食の残食率	%	4.0		4.0	3.5	3.0	2.5	2.0	0.0
			5.3	3.6	2.5	2.2	2.2		

基本事業③を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 食育推進事業	216,000	145,123	70,877	B	学校教育課
2	一般会計	◎ 児童・教職員健康診断事業	12,736,000	12,223,341	512,659	A	学校教育課
3	一般会計	◎ 生徒・教職員健康診断事業	5,903,000	5,384,279	518,721	A	学校教育課
4	予算なし	就学事務	0	0	0	-	学校教育課
5	一般会計	楽しい体育実践研究事業	653,000	610,681	42,319	-	学校教育課
6	一般会計	◎ 学校給食配送業務	14,467,000	14,466,600	400	A	学校給食センター
7	一般会計	◎ 学校給食運営事業	87,092,863	86,247,068	845,795	A	学校給食センター
8	一般会計	◎ 学校給食施設維持管理事業	32,652,137	32,269,067	383,070	A	学校給食センター
9	予算なし	◎ 学校給食ふさと食材活用事業	0	0	0	A	学校給食センター
10	予算なし	学校給食会計経理事業	0	0	0	-	学校給食センター
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合 計			153,720,000	151,346,159	2,373,841		

基本事業概要シート④

施策No.	30	施策名	学校教育の充実
基本事業名④		教育環境の整備・充実	
基本事業④の目的(意図)		児童生徒が安全で心地よく学習できる環境が整備されています。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		【小学校就学援助事業、中学校就学援助事業】 ・経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して必要な援助を行いました。 【小学校維持管理事業、中学校維持管理事業】 ・耐震性の不足している学校施設の耐震化を積極的に図りました。 【学校規模適正化事業】 ・児童生徒の教育環境の充実に図るため、学校規模適正化推進計画に基づき説明会を行うとともに、統合に向けて協議を開始しました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
学校施設の耐震化率	%	51.7	53.3	62.7	64.7	69.0	83.3	95.2	100.0

基本事業④を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 学校規模適正化事業	15,227,000	774,525	14,452,475	A	教育総務課
2	一般会計	教育委員会の会議及び委員に関する事務	671,000	525,347	145,653	-	教育総務課
3	一般会計	教育委員会事務局一般管理事業	6,967,000	6,691,914	275,086	-	教育総務課
4	一般会計	私学等教育振興事業	1,050,000	1,050,000	0	-	教育総務課
5	一般会計	奨学金貸付事業	15,053,000	11,639,720	3,413,280	-	教育総務課
6	一般会計	小学校維持管理事業	110,970,000	104,645,738	6,324,262	-	教育総務課
7	一般会計	中学校維持管理事業	32,281,000	30,323,717	1,957,283	-	教育総務課
8	一般会計	教育ネットワーク管理事業	687,000	686,880	120	-	教育総務課
9	一般会計	○ 小学校教育振興・情報化事業	33,286,000	30,828,645	2,457,355	B	教育総務課
10	一般会計	○ 中学校教育振興・情報化事業	12,302,000	11,878,195	423,805	A	教育総務課
11	一般会計	学級編制及び教職員管理事業	6,016,000	5,603,699	412,301	-	学校教育課
12	一般会計	◎ 小学校就学援助事業	12,414,000	9,992,885	2,421,115	B	学校教育課
13	一般会計	小学校遠距離通学援助事業	1,242,000	822,406	419,594	-	学校教育課
14	一般会計	スクールガードリーダー配置事業	1,494,000	1,308,868	185,132	-	学校教育課
15	一般会計	◎ 中学校就学援助事業	13,978,000	13,001,452	976,548	A	学校教育課
16	一般会計	中学校遠距離通学援助事業	2,220,000	1,490,079	729,921	-	学校教育課
17	一般会計	◎ 小学校耐震補強事業(施策11③再掲)	(172,741,000)	(169,889,638)	(2,851,362)	A	教育総務課
18	一般会計	◎ 中学校耐震補強事業(施策11③再掲)	(95,246,000)	(93,796,386)	(1,449,614)	A	教育総務課
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合 計			265,858,000	231,264,070	34,593,930		

施策No.	30	施策名	学校教育の充実
26年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	【①確かな学力を育む教育の推進】 ◆学習状況については、県の平均と比べると小学校はやや上回っています。「魚津っ子の学び向上委員会」を継続し、市全体で学力向上への取組んでいます。		
	【②豊かな心を育む教育の推進】 ◆不登校の児童生徒の割合が中学校ではやや低くなっていますが小学校では高い数値になっています。学校の早期対応や校長を中心とした組織的な取組みの徹底、保護者と連携などの充実が望まれます。		
	【③健やかな体を育む教育の推進】 ◆けがや病気については昨年より減少しています。残食率は市の食育への取り組みや学校栄養教諭の巡回指導等により昨年同等となっています。		
	【④教育環境の整備・充実】 ◆耐震化については、平成26年度に上中島小学校校舎及び体育館並びに上野方小学校校舎、東部中学校校舎(2期)の耐震補強工事を完了しました。平成26年度の魚津市の耐震補強実施率は95.1%で、県平均の90.9%を上回りました。		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (26年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)		
	【①確かな学力を育む教育の推進】 ＜特別支援教育推進事業、学習支援員派遣事業＞ ◆通常の学級に発達障害と思われる児童及び学習に不適応を示す児童が増加傾向にあり、「特別支援スタディメイト派遣事業」や「学習支援員派遣事業」の拡充を図ってきました。通常学級で特別の支援を必要とする児童生徒にきめ細かな指導・支援を行っています。また、21年度から「英語活動指導員」をすべての小学校に派遣し、学級担任の支援と児童一人一人の個に応じた指導を行っています。		
	【②豊かな心を育む教育の推進】 ＜いのちの教育推進事業＞ ◆25年度から始めています。児童生徒に命の尊さや思いやりいたわる優しい心を育くむため、市内小中学校で命を大切にする授業や体験活動を実施しました。今後も取組の充実が望まれます。 ＜適応指導教室運営事業＞ ◆19年度より市教育センター内に「すまいる」を開設し、不登校傾向の児童生徒の指導にあたってきました。学校、関係機関と連携して指導してきたことにより、学校復帰や一時登校など良好な状況が見られるようになってきました。 ＜学校図書館司書配置事業＞ ◆図書館の図書の整理や読書環境の充実に大きく貢献しています。児童生徒が書物にふれあう機会が増え、授業の調べ学習にも利用しています。今後もその充実が望まれます。		
	【③健やかな体を育む教育の推進】 ＜食育推進事業＞ ◆25年度より市の食育推進計画に基づいて、栄養教諭による食育や地場産食材を利用したメニューコンテストなどの事業に取り組んでいます。給食の残食率の減少や家族の団らんの場の増加など児童生徒の健康保持、望ましい食習慣の形成に努めました。		
	【④教育環境の整備・充実】 ＜小学校就学援助事業、中学校就学援助事業＞ ◆児童生徒数の減少はあるものの受給者はほぼ昨年並みで、就学困難と思われる児童生徒の保護者に対して、経済的援助を行いました。 ＜学校規模適正化事業＞ ◆児童生徒の教育環境の充実に図るための学校規模適正化推進計画に基づき、地区や保護者の理解を得るため、説明会を実施しました。 ◆平成26年10月に片貝・吉島・西布施小学校の統合準備会を設立し、新たな校名の選定など、平成28年4月の統合校開校に向け協議を開始しました。		
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
【①確かな学力を育む教育の推進、②豊かな心を育む教育の推進】 ◆学力の向上、豊かな心の育成等、児童生徒の健全育成のため、各種支援員の派遣事業に重点をおき、指導員の拡充を図ってきました。今後事業内容の充実をより図っていく必要があります。また、「魚津っ子の学び向上委員会」をさらに継続し、学校教育の充実に努めるとともに、家庭・地域とも連携しながら、望ましい生活・学習習慣の形成に取り組む必要があります。			
【③健やかな体を育む教育の推進】 ◆「食育推進計画」に基づき、関係機関と連携を図りながら、さらに食育の推進に取り組んでいく必要があります。			
【④教育環境の整備・充実】 ◆「小中学校就学援助事業」については、26年度の対象者は小学校で6.7%、中学校で9.4%でした。家庭の経済的な理由により等しく教育を受けることができるよう、財源の確保が必要です。 ◆「学校施設の耐震化」については、統合により解体予定の西布施小学校校舎及び校舎を新築予定の現本江小学校校舎(1棟)を除き、建物本体の耐震化計画は完了しましたが、引き続き、平成27年度は西部中学校体育館及び武道場並びに東部中学校武道場の吊天井撤去等の非構造部材の耐震化に取り組む必要があります。 ◆「学校規模適正化推進計画」については、保護者や地域の方の理解と協力を得ながら計画を具体的に推進していきます。			

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち
施策No.	31	施策名	生涯学習の推進
主管課名	生涯学習・スポーツ課		
関係課名	地域協働課、図書館、水族博物館、埋没林博物館		

施策が目指すことが

- ・生涯にわたり、個々のライフステージに応じ、学ぶことへの意欲や教養を高めています。
- ・人と人とのつながりを深めながら学びの輪を広げ、地域活動に参加しています。
- ・図書館や博物館から情報が発信され、多くの人が生涯学習の場として活用しています。

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など

市・事業所

- ・生涯学習事業に積極的に参加します。
- ・自分の経験や学習した成果を地域における教育活動に活かします。

行政

- ・市民の生涯学習の場の確保、機会、情報の提供を行います。

その他

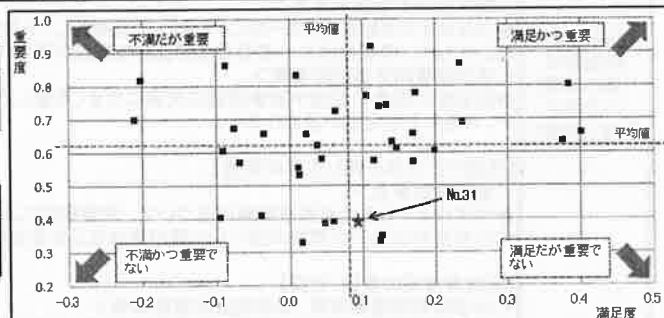
市民意識調査結果

＜施策満足度調査結果＞

23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
0.216	0.156	0.126	0.094	

＜施策重要度調査結果＞

23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	0.468	0.510	0.388	



	区分	単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績
施策の トータル コスト	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	—	30 (30)	31 (31)	33 (33)	
	うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	8 (8)	8 (8)	8 (8)	
	うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	9 (9)	9 (9)	9 (9)	
	うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	13 (13)	14 (14)	16 (16)	
	うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—				
	B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	—	475,244	313,087	266,093	
	うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	90,888	93,398	104,727	
	うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	92,465	71,173	17,877	
	うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	291,891	148,516	143,489	
	うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—				
効率性 指標	C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	—	66	71	70	
	D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	—	29,340	27,140	26,640	
	E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	—	129,067	113,825	116,736	
	F. トータルコスト (B+E)	千円	—	—	604,311	426,912	382,830	
	G. 市民1人あたりにおける施策の事業費 (定義式: B/人口)	円	—	—	10,724	7,110	6,109	
効率性 指標	H. 同 上 人件費 (定義式: E/人口)	円	—	—	2,912	2,585	2,680	
	I. 同 上 トータルコスト (定義式: F/人口)	円	—	—	13,637	9,695	8,790	
参考	1時間あたりの平均人件費	円	—	—	4,399	4,194	4,382	
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	—	44,315	44,036	43,555	

基本事業概要シート①

施策No.	31	施策名	生涯学習の推進
基本事業名①		学び続ける環境づくり	
基本事業①の目的(意図)		学びやすい環境を整備することにより、多くの人が生涯学習を行います。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		【図書館資料収集保存提供事業】 ・図書、雑誌、視聴覚資料等を収集保存し、市民や利用者に提供しました。 【生涯学習振興事業】 ・社会教育委員に研修会に参加してもらうとともに、博物館の活性化策など社会教育事業に対する提言を受けました。 【生涯学習教室等事業】 ・学習と交流の場と機会を提供するため、新川学びの森天神山交流館などにおいて生涯学習教室を開催しました。 【青年活動パワーアップ事業】 ・青年教室の開催を支援するとともに、地域の活性化に向けたイベントの開催等を青年団体(うおづ屋、魚津音組の2団体)に委託しました。 【新川学びの森天神山交流館運営事業】 ・魚津市施設管理公社を指定管理者として、施設の管理運営、各種の生涯学習事業を開催しました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
市民一人あたり図書館貸出冊数	冊	7.93	7.95 7.84	8.00 7.84	8.05 7.66	8.10 7.31	8.15 7.14	8.20	8.50
生涯学習に取り組んでいる市民の割合	%	20.8	20.0 18.3	20.0 31.2	20.0 24.5	20.0 23.8	20.0 22.2	20.0	25.0
若者が取り組む自主事業数	件	8	8 9	9 12	10 12	11 12	12 11	13	15

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 新川学びの森天神山交流館運営事業	59,178,160	59,178,160	0	B	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	◎ 青年活動パワーアップ事業	1,311,000	1,046,467	264,533	B	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	◎ 生涯学習振興事業	638,000	399,477	238,523	A	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	◎ 生涯学習教室等事業	937,000	444,708	492,292	B	生涯学習・スポーツ課
5	一般会計	視聴覚ライブラリー事業	200,000	199,998	2	-	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	図書館一般管理事業	30,296,000	28,882,237	1,413,763	-	図書館
7	一般会計	◎ 図書館資料収集保存提供事業	14,693,000	14,335,733	357,267	B	図書館
8	一般会計	◎ 図書館教養・普及事業	270,000	240,478	29,522	B	図書館
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合 計			107,523,160	104,727,258	2,795,902		

基本事業概要シート②

施策No.	31	施策名	生涯学習の推進
基本事業名②		地域の教育力の向上	
基本事業②の目的(意図)		公民館で、様々な年代の住民同士が互いに学び合い、仲間づくりを行います。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		【公民館一般管理費】 ・公民館が有効に利用されるよう、職員を配置し、施設の維持管理を行いました。 【青少年教育事業】 ・少年補導センターとして警察と協力しながら補導活動を行うとともに、青少年育成市民会議による青少年の健全育成に向けた啓発活動を行いました。また、土曜日の教育活動の充実を目的に、土曜学習推進事業を実施しました。 【放課後こども教室推進事業】 ・公民館、小学校において、遊び、伝統芸能、サークル活動を実施し、放課後のこどもたちの安全・安心な居場所を確保しました。 【公民館活動振興事業】 ・各地区の社会教育振興会に委託し、高齢者学級をはじめとする各種公民館教室を開催するとともに、地区運動会などの地域住民の交流事業を実施しました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
地区公民館利用者数	人	130,358	130,500 134,317	130,700 140,705	130,900 135,480	131,100 131,208	131,300 136,257	131,500	132,000

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 放課後子ども教室推進事業	4,980,000	4,978,916	1,084	A	生涯学習・スポーツ課
2	予算なし	公民館一般管理事業	0	0	0	-	生涯学習・スポーツ課
3	予算なし	公民館大規模修繕事業	0	0	0	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	◎ 公民館活動振興事業	9,773,000	9,641,462	131,538	A	生涯学習・スポーツ課
5	一般会計	◎ 女性教育事業	450,000	450,000	0	B	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	友好親善都市児童交流事業	942,000	856,036	85,964	-	生涯学習・スポーツ課
7	一般会計	成人式事業	1,008,000	932,372	75,628	-	生涯学習・スポーツ課
8	一般会計	◎ 青少年教育事業	920,000	916,349	3,651	C	生涯学習・スポーツ課
9	一般会計	家庭教育事業	595,000	102,041	492,959	-	生涯学習・スポーツ課
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合 計			18,668,000	17,877,176	790,824		

基本事業概要シート③

施策No.	31	施策名	生涯学習の推進
基本事業名③		博物館の充実	
基本事業③の目的(意図)		生涯学習施設として博物館が役割を果たします。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		【歴史民俗博物館管理事業】 ・歴史民俗博物館の施設の維持管理及び歴史民俗資料の収集・保存、展示、普及啓発活動を行いました。 【魚津歴史民俗博物館企画展事業】 ・郷土の歴史を知り、生活の移り変わりを学ぶ機会として、「くらしのうつりかわり展」及び「魚津の民俗芸能展」を開催しました。 【水族館企画展事業】 ・春のホタルイカ展示や、夏の特別展、写生大会などの企画・特別展示を行いました。 【水族館博物館事業】 ・展示生物の購入や、収集・保存、普及啓発活動を行いました。 【埋没林博物館蜃気楼ネットワーク事業】 ・蜃気楼交流会を開催し、蜃気楼の情報を全国に発信しました。 【埋没林博物館改修事業】(再掲) ・常設展示のリニューアルや、施設の改修を行いました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
博物館合計入場者数	人	216,019	217,000 178,540	218,600 168,955	220,200 188,184	221,800 235,177	223,400 184,326	225,000	230,000
博物館の企画展と学習会の開催回数	回	31	31 31	32 27	33 27	34 27	35 29	36	40

基本事業③を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	歴史民俗博物館管理事業	10,102,000	9,613,124	488,876	-	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	◎ 歴史民俗博物館企画展事業	1,560,000	1,139,783	420,217	B	生涯学習・スポーツ課
3	水族館事業特別会計	水族館一般管理事業	104,384,934	100,876,858	3,508,076	-	水族博物館
4	水族館事業特別会計	水族館施設管理事務	5,371,519	5,369,326	2,193	-	水族博物館
5	水族館事業特別会計	水族館ホームページ運用事務	153,000	152,928	72	-	水族博物館
6	水族館事業特別会計	○ 水族館施設整備事業	11,275,000	11,051,176	223,824	A	水族博物館
7	水族館事業特別会計	◎ 水族館企画展事業	2,196,000	1,331,832	864,168	A	水族博物館
8	水族館事業特別会計	◎ 水族館博物館事業	9,514,547	7,575,636	1,938,911	A	水族博物館
9	水族館事業特別会計	元金	1,869,000	1,868,514	486	-	水族博物館
10	水族館事業特別会計	利子	655,000	95,313	559,687	-	水族博物館
11	予算なし	水族館事業特別会計繰出金	0	0	0	-	水族博物館
12	一般会計	◎ 埋没林博物館蜃気楼ネットワーク事業	179,000	138,800	40,200	A	埋没林博物館
13	一般会計	埋没林博物館教室事業	210,000	154,563	55,437	-	埋没林博物館
14	一般会計	埋没林博物館調査研究事業	3,205,800	3,039,222	166,578	-	埋没林博物館
15	一般会計	◎ 埋没林博物館展示事業	150,000	140,804	9,196	A	埋没林博物館
16	一般会計	○ 魚津埋没林埋蔵分布調査事業	953,000	940,820	12,180	A	埋没林博物館
17	一般会計	○ 埋没林博物館改修事業(施策9①再掲)	(82,200,000)	(82,192,044)	(7,956)	A	埋没林博物館
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合 計			151,778,800	143,488,699	8,290,101		

施策No.	31	施策名	生涯学習の推進
26年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	【①学び続ける環境づくり】 ◆市民一人当たりの図書貸し出し冊数は、前年度に比べて0.17冊減少し、7.14冊となりました。 ◆自ら生涯学習に取り組んでいる市民の割合は、前年度に比べて1.6ポイント低下し、22.2%になりました。 ◆若者が取り組む自主事業は、前年度より1件少ない11件が実施されました。 ◆他市と比較していませんが、市内各公民館、天神山交流館、新川文化ホール、みどり野高校で生涯学習講座を開催しており、施設並びに講座もたくさんあります。 【②地域の教育力の向上】 ◆地区公民館の利用者数は、約136,000と前年度に比べて約5,000人増加しました。 【③博物館の充実】 ◆博物館の合計入場者数は約184,000人で、水族館の入館者数がリニューアルに伴い大幅に増加した平成25年度と比較して大きく減少し、前年度に比べ約50,000人減少しています。水族館のリニューアル効果は長く続かず、消費税率の改正や、高速道路の割引制度の廃止等により、平成26年度の水族館入館者数は、前年対比77.4%となりました。		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (26年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)		
	【①学び続ける環境づくり】 ＜青年活動パワーアップ事業＞ ◆青年活動パワーアップ事業において、青年団体がイベント等の企画・運営に参加し、地域の活性化につながりました。 ＜新川学びの森天神山交流館運営事業＞ ◆学びの森交流館の耐震診断を行うとともに、レッスン棟等の外壁改修工事を実施し、施設の安全性や利便性を改善しました。 ＜図書館教養・普及事業＞ ◆図書館では、古文書読誦会や読書会、川柳教室など各種教室を開催し、市民の学習活動の推進を図りました。また、これまでの平日午後9時までの開館に加え、新たに祝日開館を実施しました。 【②地域の教育力の向上】 ＜公民館活動振興事業＞ ◆地区公民館においてそれぞれの地区の特性を活かした講座を開催した結果、地域住民の学習意欲の向上と地域の活性化につながりました。 【③博物館の充実】 ＜水族館施設整備事業＞ ◆水族博物館では、トイレの洋式化改修工事やペンギンプール、ドチザメ水槽等の更新工事を行いました。 ＜埋没林博物館教室事業＞ ◆埋没林博物館においては、定期的に博物館教室や学習会を開催したことにより、多くの人の学習活動が進みました。 ＜埋没林博物館改修事業＞ ◆常設展示のリニューアルや、施設の改修を行いました。		
	3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)		
	【①学び続ける環境づくり】 ◆青年層による活動を活発にし、地域の活性化を図るためには、青年活動を充実させる必要があります。 ◆市民の多様な学習ニーズに応えるため、短期の生涯学習教室の開設や新規講師の発掘が必要です。 ◆図書館の開館時間延長等が、利用者増に結びついていないので、市民が気軽に集い・憩える施設として更なる環境整備に努める必要があります。 【②地域の教育力の向上】 ◆地域の教育力を向上させるため、地区公民館における生涯学習活動や子ども教室等の充実が必要です。 【③博物館の充実】 ◆埋没林博物館では、魚津の自然の学習・情報発信の場として魅力ある施設となるよう、展示更新・施設改修を実施するとともに、魚津埋没林の埋蔵分布状況の調査を実施し、今後の展示に活用します。 ◆水族館職員で四代目水族館について検討し、「三代目魚津水族館の現状と四代目魚津水族館の構想」を作成しました。		

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち
施策No.	33	施策名	文化の振興
主管課名	生涯学習・スポーツ課		
関係課名	図書館、埋没林博物館		

施策が目指すすがた

- ・様々な芸術文化にふれる機会が多く、市民が活気と潤いに満ちています。
- ・伝統文化が継承され、市民が郷土の伝統や文化に愛着と誇りを持っています。

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など

市・事業所
民

- ・積極的に芸術文化活動に参加します。
- ・市の歴史や伝統文化、文化財に関心を持ち将来に伝えていきます。

行政

- ・芸術文化振興のため、発表会や優れた芸術活動の奨励に取り組みます。
- ・伝統文化、文化財の保護・継承に努めます。

その他
(地域)

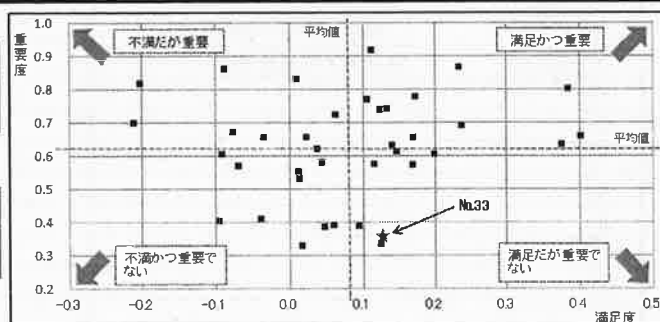
市民意識調査結果

＜施策満足度調査結果＞

23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
0.189	0.154	0.128	0.126	

＜施策重要度調査結果＞

23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	0.448	0.462	0.350	



	区 分	単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績
施策の トータル コスト	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	—	13 (13)	13 (13)	12 (12)	
	うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	4 (4)	4 (4)	4 (4)	
	うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	9 (9)	9 (9)	8 (8)	
	うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—				
	うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—				
	B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	—	124,108	101,207	96,325	
	うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	96,204	89,157	87,767	
	うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	27,904	12,050	8,558	
	うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—				
	うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—				
効率性 指 標	C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	—	31	32	30	
	D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	—	6,070	5,600	6,000	
	E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	—	26,702	23,486	26,292	
	F. トータルコスト (B+E)	千円	—	—	150,810	124,693	122,617	
	G. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	—	2,801	2,298	2,212	
	H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	—	603	533	604	
参考	I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	—	3,403	2,832	2,815	
	1時間あたりの平均人件費	円	—	—	4,399	4,194	4,382	
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	—	44,315	44,036	43,555	

基本事業概要シート①

施策No.	33	施策名	文化の振興
基本事業名①		芸術文化活動の推進	
基本事業①の目的(意図)		芸術文化活動に数多く触れ、市民の誰もが心の潤いと心の豊かさを実感できます。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		【音楽のまちづくり推進事業】 ・公共施設での出前コンサートや小中学校での音楽指導を行いました。 【新川文化ホール管理事業、新川文化ホール鑑賞事業】 ・県文化振興財団を指定管理者として、ホール事業、展示事業を実施し、鑑賞の機会を提供しました。 【芸術文化振興事業】 ・芸術文化団体などに補助金を交付し、活動を支援しました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
芸術文化活動に触れる機会が多くあると思う市民の割合	%	24.2	22.0 22.6	23.0 35.4	24.0 35.0	25.0 29.8	26.0 32.5	27.0	32.0
新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館の自主企画事業の参加者数	人	58,532	58,000 57,441	59,000 47,751	60,000 57,845	61,000 55,259	62,000 44,094	63,000	68,000

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 音楽のまちづくり推進事業	2,775,440	2,724,675	50,765	C	教育委員会生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	◎ 新川文化ホール管理事業	86,195,000	83,387,960	2,807,040	B	教育委員会生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	新川文化ホール鑑賞事業	1,180,000	794,320	385,680	-	教育委員会生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	◎ 芸術文化振興事業	924,000	859,914	64,086	B	教育委員会生涯学習・スポーツ課
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合 計			91,074,440	87,766,869	3,307,571		

基本事業概要シート②

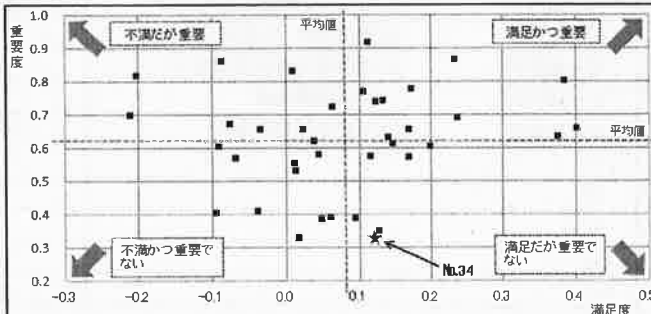
施策No.	33	施策名	文化の振興
基本事業名②		地域の歴史や文化の保存・継承	
基本事業②の目的(意図)		郷土の文化財・伝統文化の保存活用に努めるとともに、市民の郷土を愛する意識を高めます。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		【洞杉指定文化財推進事業】 ・洞杉周辺にクマ除けベル柱を製作・設置しました。 【文化財保存事業】 ・旧加賀藩御塩蔵調査やたてもん橋の修理事業を実施しました。 【遺跡試掘調査事業】 ・松倉城郭群の調査及び市内遺跡の分布調査を実施しました。 【魚津埋没林埋蔵分布調査事業】(再掲) ・地中レーダー等による特別天然記念物魚津埋没林の分布調査を実施しました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
郷土の歴史や伝統などが継承され、自然に育まれた文化が豊かであると感じている市民の割合	%	39.0	40.0	39.0	40.0	41.0	42.0	43.0	48.0
たてもんボランティアの参加人数	人	153	300	310	320	330	340	350	400
			200	118	245	281	308		

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 文化財管理事業	1,066,000	744,923	321,077	B	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	◎ 文化財保護団体育成事業	290,000	262,000	28,000	B	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	埋蔵文化財調査室管理事業	423,000	176,334	246,666	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	遺跡試掘調査事業	3,176,000	3,022,340	153,660	-	生涯学習・スポーツ課
5	一般会計	洞杉指定文化財推進事業	428,000	358,020	69,980	-	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	◎ 文化財保存事業	3,937,000	3,563,170	373,830	B	生涯学習・スポーツ課
7	水族館事業特別会計	◎ 市史編集動物調査事業	150,000	99,036	50,964	A	水族博物館
8	一般会計	市史編集植物・地質調査事業	350,000	332,503	17,497	-	埋没林博物館
9	一般会計	歴史民俗博物館管理事業(施策31③再掲)	(10,102,000)	(9,613,124)	(488,876)	-	生涯学習・スポーツ課
10	一般会計	◎ 歴史民俗博物館企画展事業(施策31③再掲)	(1,560,000)	(1,139,783)	(420,217)	B	生涯学習・スポーツ課
11	一般会計	○ 魚津埋没林埋蔵分布調査事業(施策31③再掲)	(953,000)	(940,820)	(12,180)	A	埋没林博物館
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合 計			9,820,000	8,558,326	1,261,674		

施策No.	33	施策名	文化の振興
26年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述) 【①芸術文化活動の推進】 ◆芸術文化に触れる機会が多くあると感じる市民の割合は、前年度に比べて2.7ポイント増加し、32.5%になりました。 ◆新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館の自主事業の参加者は、26年度約44,000人と前年度に比較して、大幅に減少しています。これは、新川文化ホールで開催する企画展の会期などにより、参加者数が大きく左右されているためです。例えば、25年度は、「トリックアート」展、会期44日間、参加者数24,182人、26年度は、「ハルンアート」展、会期9日間、参加者数5,297人となっています。 ◆本市には、新川文化ホールと新川学びの森天神山交流館の文化施設があり、その中で行われている文化芸術活動は、近隣他市、同規模市に比較しても充実しています。 【②地域の歴史や文化の保存・継承】 ◆郷土の歴史や伝統などが継承され、自然に育まれた文化が豊かであると感じている市民の割合は、前年度に比べ3.3ポイント増加しました。 ◆たてもんボランティア参加者数は、年々増加しています。平成26年度は308人で、前年度を27人上回りました。		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (26年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述) 【①芸術文化活動の推進】 <新川文化ホール鑑賞事業> ◆小中学生に舞台芸術や美術を直接鑑賞する機会を提供することにより、豊かな感性を育むことにつながりました。 <芸術文化振興事業> ◆文化芸術団体の活動を助成するとともに、新川文化ホールの展示ホールやミラージュギャラリーで市美協会員展を開催することにより、制作や発表活動の充実につながりました。 【②地域の歴史や文化の保存・継承】 <歴史民俗博物館管理事業、歴史民俗博物館企画展事業> ◆歴史民俗博物館での展示鑑賞・解説事業や歴史副読本④「くらしのうつりかわり」の刊行などにより、多くのこどもたちが市の歴史についての理解を深めました。		
	3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述) 【①芸術文化活動の推進】 ◆新川文化ホールや学びの森交流館で開催するコンサートや企画展については、幅広い市民の要望を取り入れた内容となるよう、また、少ない事業費で開催することができるよう指定管理者と協議する必要があります。 【②地域の歴史や文化の保存・継承】 ◆松倉城郭群の実態を総合的に把握し、学術的な価値を明らかにすることを通じて、山城の保存・活用と地域の活性化につなげる必要があります。 ◆埋没林の分布状況を把握し、保存活用のための基礎データを得るため、引き続き、埋没林埋蔵分布調査事業を実施します。 ◆「タテモン行事」のユネスコ無形文化遺産への提案を契機に、地域の民俗文化財の保存・継承や魅力アップに取り組む必要があります。		

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち																		
施策No.	34	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興																		
主管課名	生涯学習・スポーツ課																				
関係課名																					
施策が目指すがた	・子どもから高齢者まで幅広い年代層の市民が多種多様なスポーツに親しんでいます。 ・競技スポーツの感動がまちに活力を与えています。																				
施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・事業所	・子どもの頃から生涯を通じた楽しいスポーツライフを目指します。 ・子どもから高齢者まで、総合型地域スポーツクラブをみんなで支えます。																			
	行政	・スポーツ施設の整備、人的支援、スポーツクラブの育成を行います。 ・スポーツ事業の開催、支援を行います。																			
	その他（地域）	・地区で各種スポーツ事業を自主的にを行います。																			
市民意識調査結果	<施策満足度調査結果>																				
	<table><tr><td>23年度</td><td>24年度</td><td>25年度</td><td>26年度</td><td>27年度</td></tr><tr><td>0.243</td><td>0.198</td><td>0.203</td><td>0.124</td><td></td></tr></table> <施策重要度調査結果> <table><tr><td>23年度</td><td>24年度</td><td>25年度</td><td>26年度</td><td>27年度</td></tr><tr><td></td><td>0.406</td><td>0.433</td><td>0.334</td><td></td></tr></table>			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	0.243	0.198	0.203	0.124		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度		0.406	0.433
23年度	24年度	25年度	26年度	27年度																	
0.243	0.198	0.203	0.124																		
23年度	24年度	25年度	26年度	27年度																	
	0.406	0.433	0.334																		
施策のトータルコスト	区 分	単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績													
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	—	13 (12)	11 (11)	10 (10)														
	うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	7 (7)	6 (6)	6 (6)														
	うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	6 (5)	5 (5)	4 (4)														
	うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—																	
	うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—																	
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）	千円	—	—	143,115	142,294	326,606														
	うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	129,803	134,594	319,621														
	うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	13,312	7,700	6,985														
	うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—																	
	うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—																	
効率性指標	C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	—	20	16	15														
	D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	—	3,400	3,100	2,900														
	E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）	千円	—	—	14,957	13,001	12,708														
	F. トータルコスト（B+E）	千円	—	—	158,072	155,295	339,314														
	G. 事業費（定義式：B／人口）	円	—	—	3,229	3,231	7,499														
	H. 人件費（定義式：E／人口）	円	—	—	338	295	292														
参考	同上	円	—	—	3,567	3,527	7,790														
	I. トータルコスト（定義式：F／人口）	円	—	—	3,567	3,527	7,790														
	1時間あたりの平均人件費	円	—	—	4,399	4,194	4,382														
参考	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	—	44,315	44,036	43,555														

基本事業概要シート①

施策No.	34	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
基本事業名①		生涯スポーツ・レクリエーションの推進	
基本事業①の目的(意図)		子どもから高齢者まで幅広い年代層の市民が多種多様なスポーツに親しんでいます。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		【スポーツ推進委員事業】 ・スポーツ推進委員を委嘱し、スポーツ実技の指導や助言、地域におけるスポーツ振興に努めました。 【学校体育施設開放事業】 ・市民が身近なスポーツ施設として利用できるよう、学校体育施設を一般に開放しました。 【市民スポーツ奨励事業】 ・市民スポーツ大会・教室に対して助成するとともに、うおづスポーツレクリエーション事業を開催しました。 【体育施設管理事務】 ・市体育協会を指定管理者として、市スポーツ施設の適正な維持管理を実施しました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
週1回以上スポーツをする市民の割合	%	24.8	20.0	21.0	22.0	23.0	24.0	25.0	30.0
			18.3	30.1	26.8	33.2	31.0		
総合型地域スポーツクラブ会員数	人	3,404	3,500	3,600	3,700	3,800	3,900	4,000	4,500
			3,322	3,217	3,186	3,055	3,077		

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	保健体育一般管理事業	4,936,800	4,775,357	161,443	-	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	スポーツ推進委員事業	2,304,200	2,304,200	0	-	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	◎ 市民スポーツ奨励事業	2,105,000	2,061,497	43,503	A	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	◎ 学校体育施設開放事業	2,156,000	1,540,956	615,044	A	生涯学習・スポーツ課
5	一般会計	登山振興事業	926,000	823,335	102,665	-	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	◎ 体育施設管理事務	308,160,000	308,115,802	44,198	A	生涯学習・スポーツ課
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合 計			320,588,000	319,621,147	966,853		

基本事業概要シート②

施策No.	34	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
基本事業名②		選手・指導者の育成と支援	
基本事業②の目的(意図)		各種スポーツ団体や選手の活動を支援し市民スポーツの活性化を促進します。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		【市民体育大会・県民体育大会事業】 ・市民にスポーツを普及振興するため市民体育大会を開催するとともに、県民体育大会に出場する選手に対し派遣経費の一部を補助しました。 【選手強化育成・優秀選手派遣事業】 ・ジュニア育成、指導者講習、優秀選手派遣に対して助成し、選手強化に取り組みました。 【中学校部活動活性化事業】 ・中学校の運動部に専門的技術を有する外部指導者を派遣し競技力向上を図りました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
スポーツ少年団加入率	%	41.1	40.0 40.4	41.0 37.1	42.0 32.7	43.0 31.2	44.0 33.0	45.0	50.0
スポーツ大会への参加者数	人	13,402	13,600 13,546	13,800 14,847	14,000 18,452	14,200 16,709	14,400 16,517	14,600	15,000

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	スポーツ関係表彰事業	278,000	258,720	19,280	-	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	◎ 市民体育大会・県民体育大会事業	2,500,000	2,500,000	0	A	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	◎ 選手強化育成・優秀選手派遣事業	4,857,000	3,506,380	1,350,620	A	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	中学校部活動活性化事業	720,000	720,000	0	-	生涯学習・スポーツ課
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合 計			8,355,000	6,985,100	1,369,900		

施策No.	34	施策名	生涯スポーツ・レクリエーションの振興
26年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述) 【①生涯スポーツ・レクリエーションの推進】 ◆市民アンケートでは、週1回以上、運動やスポーツを行っている市民の割合は、前年度の33.2%から31.0%に低下しました。 ◆総合型スポーツクラブは、総合型、地域型併せて4クラブが活動しており(うち1クラブはH26年度末で解散)、会員数は約3,000人で横ばいで推移しています。 ◆スポーツ施設は県内でも充実している方であり、学校体育施設の夜間開放で体育館やグラウンドも大いに利用されています。 【②選手・指導者の育成と支援】 ◆スポーツ少年団の加入率は、前年度の31.2%から33.0%に上昇しました。 ◆スポーツ大会への参加者数は、前年度の16,709人から16,517人に増加しました。		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (26年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述) 【①生涯スポーツ・レクリエーションの推進】 <スポーツ推進委員事業> ◆スポーツ推進委員協議会などによってニュースポーツの指導・講習会や大会等が開催された結果、ニュースポーツが多くの市民に広まりました。 <市民スポーツ奨励事業> ◆市民のスポーツ実施率の向上を目指し、前年に引き続きチャレンジデーに取り組んだところ、参加率は45.6%から47.3%に上昇しました。 <体育施設管理事業> ◆スポーツ施設を良好に維持管理するとともに、学校体育施設の一般開放を行ったことにより、多くの市民がスポーツ施設を利用しました。 【②選手・指導者の育成と支援】 <選手強化育成・優秀選手派遣事業(選手強化育成事業)> ◆主に小中学生を対象として、競技力の向上に向けた合同練習会や指導者の育成に努めた結果、駅伝などで優秀な成績をおさめました。		
	3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述) 【①生涯スポーツ・レクリエーションの推進】 ◆平成24年度に策定した「魚津きときとスポーツプラン」に基づき、子どもの体力の向上、生涯スポーツの推進、競技スポーツの推進の三つを柱として、市民のスポーツ活動を推進します。 ◆子どもの体力向上を図るため、スポーツ少年団等への加入促進や運動に関心を持たせる取り組みが必要です。 ◆総合型地域スポーツクラブの活動情報を提供する等市民への周知に努めるとともに、会員数の増加や財源の確保が図られ、継続的、安定的な運営が行われる体制づくりのための支援、指導が求められています。 ◆総合体育館の廃止及び温水プールの建て替えについては、公共施設の再編方針にしたがい必要な準備を進めます。 ◆桃山野球場の外野両翼を、公認野球規則に基づき拡張する必要があります。 【②選手・指導者の育成と支援】 ◆関係団体と連携を図りながら、小中学生の競技人口の拡大とレベルアップ、優秀選手の競技力向上に向けた事業に取り組む必要があります。		

学識経験者の意見（原文どおり）

○ 子育て環境づくりの推進

◇ 保育園・幼稚園等の充実

- ・ 少子化傾向が続く中であっても、保育園での0、1、2歳児の入園者が増加傾向を示している。また、私立保育園を中心に年度途中の入園者の要望等もある。今後とも、保護者のニーズに応じた柔軟な対応を一層進めていただきたい。
- ・ 就学前児童が施設に通園する割合が年々上昇し、順調に推移している。中でも、各園が実施している「育児サロン事業」等は、未就学園児親子の交流を通して家庭の育児支援、家庭の教育力向上に役立っている。
- ・ 26年度末に市内未就学児童の保護者アンケートを基に、新たに「魚津市子ども・子育て支援事業計画」が策定された。これを基に、就学前児童が質の高い保育サービスを受けるとともにより充実した保育園・幼稚園教育を展開していただきたい。

◇ 弾力的な保育サービスの充実

- ・ 延長保育や一時預かり保育、年度途中入園など、各園等では、多様な保育サービスが実施されている。また、延長保育や放課後児童クラブは、利用者に好評である。今後とも、働きながら安心して子育てができる体制づくりに一層努めていただきたい。

◇ 子育て支援ネットワークの構築

- ・ 子育て支援センターの利用者数及び子育て支援ポータルサイトへのアクセス件数が増加傾向を示している。核家族化が進み地域社会との結びつきが次第に薄れつつあると言われる中で、子育て支援センター等の事業は、乳幼児をもつ保護者の情報提供の場、交流の場としての重要性が年々増してきている。今後とも、各機関が連携を深め、支援が必要な家庭に対するよりきめの細かい情報の提供と支援を進めてほしい。

◇ 子どもの活躍の場の充実

- ・ 年度によってバラつきはあるが、小学生の児童センター利用回数が伸びてきていることは好ましいことである。また、地区の公民館で実施している「放課後子ども教室事業」は、地域住民との交流や体験活動を通して、子どもたちに思いやりの心や感謝の気持ちを育む場として極めて有効である。女性の就業率や共働き世帯の増加に伴い、子どもたちが安全に安心して活動できる場の充実に一層努めていただきたい。

○ 学校教育の充実

◇ 確かな学力を育む教育の推進

- ・ 小中学校の学習状況の実績値は、年々伸びてきている。中でも小学校は、県平均を上回っている。これも、市全体での学力向上の継続的な取り組みの成果だと思われる。これからも「魚津っ子の学び向上委員会」の組織を継続し、校長等が中心となって児童生徒の確かな学びとその質の向上、豊かな心を育む教育の推進を市内小中学校全体で進めていただきたい。
- ・ 児童生徒の学ぶ意欲を高め確かな学力を育成するため、絶えず教育課程の見直しや授業の工夫改善に努めるとともに、発達段階に応じて児童生徒が互いに学び合い、一人一

人が将来への夢や希望に向かって学び続ける態度の育成を図ってほしい。また、学習が成立する背景には基本的生活習慣の確立が不可欠であり、学習規律の定着や家庭学習の習慣化を図る上で、学校と家庭との緊密な連携・協力が大切である。

- ・ 特別な支援を必要とする児童生徒が増加傾向を示す中で、「特別支援スタディメイト」、「学習支援員」等の拡充が図られ、有効に機能している。各学校では、よりきめの細かい支援を学校全体で行うとともに、今後とも支援員の拡充に努めていただきたい。

◇ 豊かな心を育む教育の推進

- ・ 児童生徒に命の尊さや思いやりの心を育むため、「いのちの教育推進事業」が積極的に進められ、命を大切にする授業や様々な体験活動が実施されている。今後とも、学校、家庭、地域が一体となって、子どもたちが人や自然、社会とかかわる体験を通して、自他の命を大切にする態度を養っていただきたい。
- ・ 「地域ぐるみこころの教育推進事業」として、「社会に学ぶ14歳の挑戦」が定着し、大きな成果をあげている。発達段階に応じて、将来的には社会の一員としての役割を果たすことができる能力・態度を育てるために、組織的、系統的なキャリア教育の推進が望まれる。
- ・ 不登校児童生徒の割合は、中学校では減少傾向を示しているが、小学校では2年続けて増加している。また、いわゆる「いじめ」の発生も生徒指導上の大きな問題となっている。各学校では、これらの問題に対して、一人一人の心のサインを見逃さず、早期発見と迅速で適切な対応に努めてほしい。その一方で、児童生徒の自己存在感や自己有用感を高める教育活動の一層の推進に努めていただきたい。
- ・ 適応指導教室「すまいる」は、学校や関係機関との連携を基に、不登校傾向の児童生徒の自立支援に有効に機能している。今後も継続的な取り組みを期待したい。
- ・ 学校司書が全ての学校に配置され、図書の整理や読書活動の充実に大きく貢献している。学校司書の配置により、児童生徒の読書量も増加傾向を示すとともに授業の調べ学習の一助にもなっている。子どもたちの豊かな心を育むための読書活動の充実を一層望みたい。

◇ 健やかな体を育む教育の推進

- ・ 給食の残食率の大幅な減少や家族団らんの場の増加など、児童生徒の望ましい食習慣が定着しつつある。これも、食育推進計画に基づく栄養教諭等による食育指導や地場食材を取り入れた献立の工夫、そして、保護者との試食会等の成果であると思われる。これから、児童生徒が食に対する正しい知識を身に付け、食を通して自らが自己管理できるよう計画的に指導を進めていただきたい。
- ・ 児童生徒の心身の健康に関する悩みや不安について、気軽に相談できる体制づくりと環境づくりを工夫するとともに、日常的な健康観察を複数の目で行うなど、個に応じたきめの細かい指導援助を行ってほしい。

◇ 教育環境の整備・充実

- ・ 厳しい財政状況下ではあるが、耐震性の不足している学校施設の耐震補強工事が積極的に実施され、26年度魚津市の耐震補強実施率は95.1%となり、県平均を上回った。また、各学校の要望等に応じた施設・設備の改修も計画的に実施されている。これから、学校規模の適正化計画を視野に入れながら、計画的に整備を進めていただきたい。

◇ 学校規模適正化

- ・ 平成26年3月に策定された学校規模適正化推進計画に基づき、平成28年4月の片

貝、吉島、西布施小学校の統合に向けて準備会を発足させ、具体的な協議に入った。今後とも、子どもたちにとってよりよい教育環境を整備し、教育効果の向上を図るため、保護者や地域住民と十分に協議しながら計画の実施に取り組んでいただきたい。

○ 生涯学習の推進

◇ 公民館について

市内の公民館では、青少年の活動や放課後子ども教室、各種の生涯学習、さらには子どもから高齢者まで世代を超えた交流活動が活発に行われています。また、公民館は、従来の社会教育を中心とする場から地域の諸課題を行政と共に考え、解決を図ろうとする地域協働の場として、地区のコミュニティ施設として存在感を増しています。

現在、すべての地区に地域振興会が設立され、各地区の特性を活かした独自の活動を展開していますが、この活動がさらに発展するよう期待しています。

一方、市内小学校を4校に統合する問題が市民から一定の理解が得られる見通しができたことから、既存施設の利活用問題が議論されるものと思われます。現在、大部分の公民館では、1階に集会施設がありません。増え続ける高齢者等の生涯学習の場として、コミュニティ施設として有効に活用されることを望みます。

◇ 生涯学習の推進

市内では、学びの森天神山交流館や地区公民館、新川文化ホールなどを中心として多くの生涯学習サークルや個人が学び、活動しています。その活動の成果は、毎年発表会が開催されケーブルテレビ等を通じて市民にも配信されています。

また、短期講座やハートフルセミナーを開催して、教養講座の底辺の拡大を図っています。

高齢者が増加している中であって、生涯学習の果たす役割は極めて大きいものがあり、各種サークルの新規会員の拡大に一層の努力をお願いします。

次に、市内の博物館では、積極的に企画展を開催し、入館者数増を図りましたが、水族館の入館者数の減をカバーできませんでした。

一方、埋没林博物館は、開館してから20年以上が経過し、リニューアルしたこともあり今後の入館者数増が期待されます。

また、現在の水族館が開館してから30年以上経過していることから、維持管理費の増大と今後のあり方について大きな課題を抱えています。

◇ 図書館について

図書館は、多くの市民から利用され、各種の教室や読み聞かせなどの講座が開設されています。新しい図書館が開設された当初から比べると利用が若干減少していますが、依然として高い利用が続いています。

しかしながら、蔵書も年々増加しており、開館時間も充実しているにもかかわらず利用者数や貸し出し数が伸びないのはどこに問題があるのか十分検証し、より市民に親しまれ、愛される図書館を目指して、さらに努力されることを望みます。

○ 文化の振興

- ◇ 無形民俗文化財として、国指定「魚津のタテモン行事」、県指定「小川寺の獅子舞」、市指定「せりこみ蝶六」「布施谷節」「鹿熊の刀踊り」となっているが、市内には火祭りや神輿祭りの伝統行事が存在するし、獅子舞や刀踊りもいくつも存在するので、それらも詳しく調査し、指定に出来るものはして、存続につなげるべきではないか。
- ◇ 有形民俗文化財としても「たてもん」（県）「農具」（市）「漁具」（市）「生活用具」（市）「獅子頭及び面」（市）があるが、火祭りの御幣、祭りの神輿、獅子舞の獅子頭等も調査して、指定を図っていくべきではないか。
- ◇ 松倉城郭群の詳細調査として、城下町の分布調査、史料調査、測量調査等が行われたのは高く評価したい。県内最大の山城で、歴史的にも価値が高いので、国指定をめざして全容解明のための調査を継続していただきたい。
- ◇ 魚津歴史民俗博物館の歴史民俗資料館への土砂流入は遺憾なことであった。粘土質で崩れやすい急傾斜地に建っているので、ゲリラ豪雨による土砂崩れの被害を回避できなかったものと思われる。ここは、身近に訪れることが出来る貴重な山城跡でもあるので、排水設備を充実させて豪雨に備えるとともに、山城跡そのものが崩落によって破壊しないように幅広く対策を講じていただきたい。
- ◇ 魚津歴史民俗博物館で出版されている歴史副読本は「魚津の先人たち」で5冊目になった。前年までに「まぼろしの魚津城」「自慢のお城 松倉城とその支城群」「魚津でおこった米騒動」「くらしのうつりかわり」の4冊が出版されている。小学校4年生ぐらいから読める副読本として製作されているので、歴史になじみのない大人のみなさんにも楽しんで読んでもらえるのではないかと思います。そこで、今後はこれらの副読本を使って、ふるさと歴史講座や出前授業等を企画し、魚津の歴史の一端を知ってもらえるよい機会を提供していけばどうかと思う。高齢者学級、小学校での総合学習、歴史民俗博物館でのシリーズ歴史講座等々での活用を図っていただきたい。
- ◇ 芸術文化に触れる機会が多くあると感じる市民の割合が、前年度より2.7ポイント増加したことは喜ばしいことである。新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館が進める芸術文化活動の推進事業が市民に評価されている結果であろう。また、郷土の歴史や伝統などが継承され、自然に恵まれた文化が豊かであると感じている市民の割合が、3.3ポイント増加したことも、地域の歴史や文化の保存・継承に対する取り組みが評価されたものであろう。
- ◇ たてもんボランティア参加者数が年々増加しているのは、祭りを見るだけではなく、祭りに参加してみたいというニーズに対応しているからである。蝶六街流しにも参加型を取り入れてもらいたいと思うが、いっこうに変化がないのは残念である。

○ 生涯スポーツ・レクリエーションの振興

◇ 子どもの体力向上について

子どもの体力が低下傾向にあるといわれているが、最近は持ち直してきているのではないか。小学校のスキー会や地区の運動会など、身近な行事を通じて身体を動かすことを大切にしていくべきである。スポーツ係で実施している「みんなでチャ・チャ・チェ（幼児期の運動遊び）」は、身体を動かすことの楽しさを幼い頃に経験することで、成長とともに運動・スポーツへの結びつきが期待される素晴らしい取り組みであり、是非、継続してもらいたい。スポーツ少年団やスポーツクラブなどに加入してスポーツに親しむことは、子どもの体力向上のために効果的であり、さらに加入が促進されるよう対策を講じられたい。また、できるだけスポーツ種目が限定しないよう、幅広い種目を経験することで運動やスポーツの楽しさを覚えさせることも大切である。

◇ 生涯スポーツの推進について

小学校統合後の学校体育施設をより有効に活用するためには、行政の積極的な働きかけが不可欠である。高齢化の進展により高齢者が増加していることから、気軽に親しむことができるスポーツの紹介や啓発に取り組むべきである。スポーツ推進委員はたいへん重要な役割を果たすべき存在であり、その人材や経験がいずれは各地域の中で発揮されるよう、委員の指導や研修をしっかりと行ってほしい。スポーツイベントを支援するボランティアグループの組織化などについて、今後検討してはどうか。

◇ 競技スポーツの推進及び指導者の育成・確保について

最近の県民体育大会における魚津市の成績は、下位に低迷することが続いている。長期的な視点にたって、ジュニア選手の強化・育成に努めてもらいたい。また、指導者の育成を図るために、モラル向上、心構えに関する指導にも取り組むべきである。魚津市体育協会主催のスポーツ講習会について、体育協会傘下だけではなく、各地区の体育振興会も対象に広げてはどうか。

◇ スポーツ施設について

魚津市のスポーツ施設はたいへん充実しており、新たな施設の整備について検討する必要はないと考える。現在ある施設、学校統合後の体育館・グラウンドなどは、もっと有効に活用する方策を検討すべきである。たとえば、統合後の体育館について、板床ではなく“土床”（雨天時や降雪期にも土の感触を楽しむことができる）体育館に改修するなど、各地区それぞれに特色をもった施設とすることで、地区を越えた施設の利用や、地区間交流を活発にする取り組みなども検討してもらいたい。

《参考》魚津市の統計抜粋

15 教 育 文 化

(1) 幼稚園別園児・学級数及び教員数

平成26年5月1日現在

資料 学校基本調査

幼稚園名	園児数（人）			学級数	教員数（人）
	総数	男	女		
大町幼稚園（市立）	42	25	17	3	4
明星幼稚園（私立）	22	6	16	3	3

(2) 幼稚園児・教員数の推移（市立）

各年5月1日現在

資料 学校基本調査

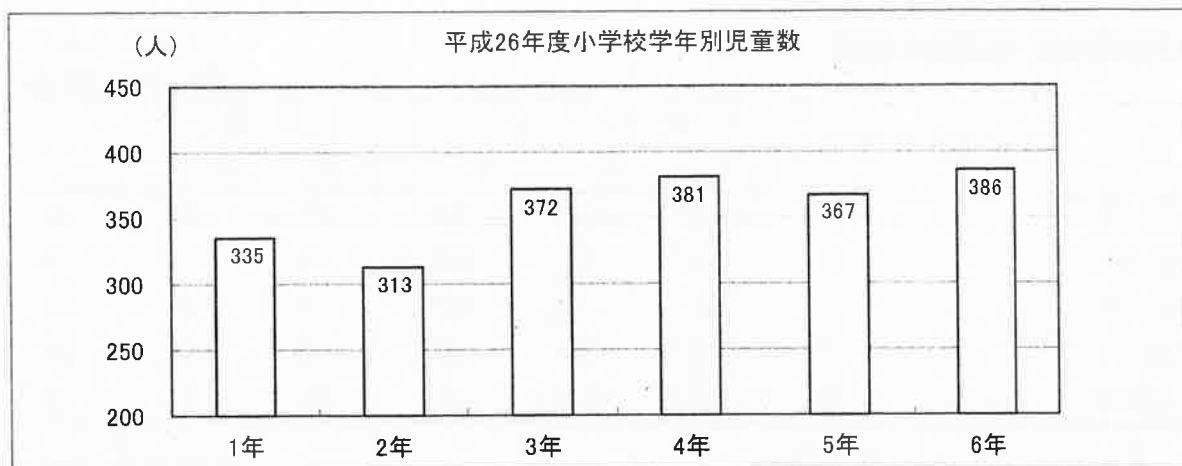
年	園数	園児数（人）			学級数	教員数（人）
		総数	男	女		
平成22年	2	69	32	37	6	8
平成23年	2	79	36	43	6	8
平成24年	2	74	40	34	6	8
平成25年	2	59	29	30	5	7
平成26年	1	42	25	17	3	4

(3) 小学校別児童・学級数及び教職員数

平成26年5月1日現在

資料 学校基本調査

学校名	学年別児童数（人）							学級数	教員数（人）	職員数（人）
	総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年			
大町小学校	86	8	9	17	19	11	22	8	16	2
村木小学校	100	21	17	15	13	21	13	8	13	2
住吉小学校	175	36	32	26	30	36	15	8	15	2
上中島小学校	61	10	10	9	15	9	8	6	12	3
松倉小学校	63	9	14	10	11	7	12	6	10	2
上野方小学校	122	16	17	14	22	23	30	8	13	2
本江小学校	430	65	56	79	63	89	78	15	23	2
片貝小学校	53	7	7	6	10	10	13	5	8	3
吉島小学校	453	69	64	98	84	68	70	17	27	3
道下小学校	349	56	51	56	69	46	71	15	22	2
経田小学校	216	32	28	32	42	37	45	9	14	2
西布施小学校	46	6	8	10	3	10	9	5	8	3
計	2,154	335	313	372	381	367	386	110	181	28



(4) 小学校児童・教員数の推移

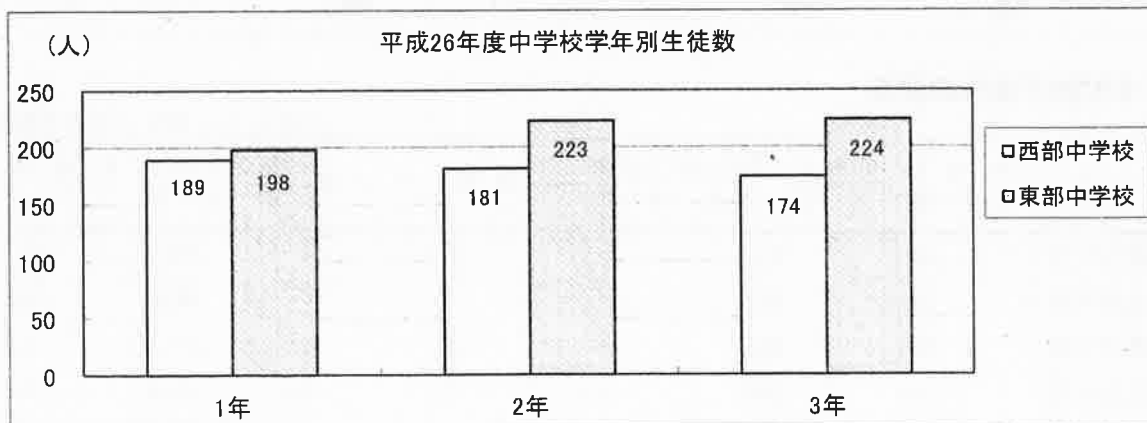
各年5月1日現在
資料 学校基本調査

年	学 校 数	学 級 数	児 童 数 (人)	教 員 数 (人)
平成22年	13	118	2,359	190
平成23年	13	118	2,365	189
平成24年	12	116	2,318	185
平成25年	12	113	2,212	182
平成26年	12	110	2,154	181

(5) 中学校別生徒・学級数及び教職員数

平成26年5月1日現在
資料 学校基本調査

学 校 名	学 年 別 生 徒 数 (人)				学 級 数	教 員 数 (人)	職 員 数 (人)
	総 数	1 年	2 年	3 年			
西部中学校	544	189	181	174	18	39	3
東部中学校	645	198	223	224	20	42	3
計	1,189	387	404	398	38	81	6



(6) 中学校生徒・教員数の推移

各年5月1日現在

資料 学校基本調査

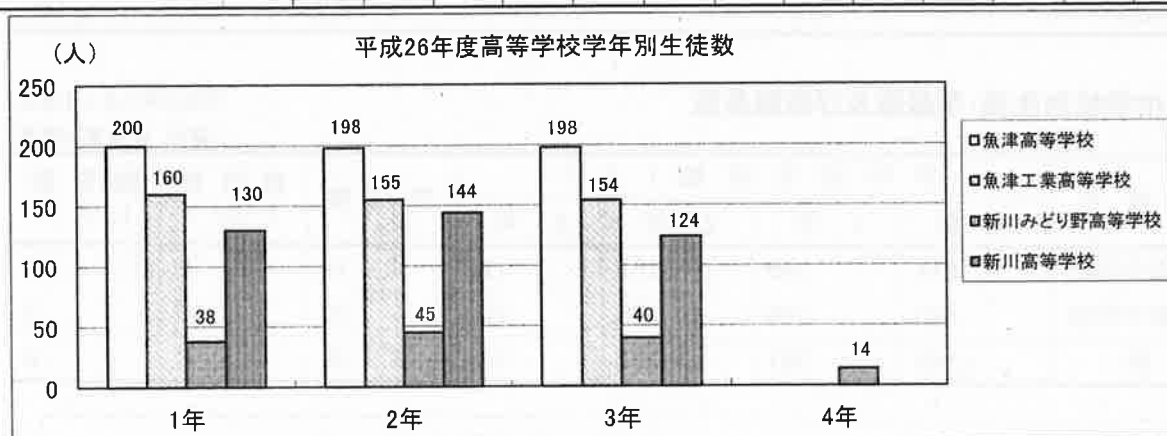
年	学校数	学級数	生徒数（人）			教員数（人）		
			総数	男	女	総数	男	女
平成22年	2	37	1,187	626	561	78	42	36
平成23年	2	37	1,178	633	545	78	43	35
平成24年	2	36	1,166	620	546	78	47	31
平成25年	2	37	1,179	614	565	80	46	34
平成26年	2	38	1,189	619	570	81	43	38

(7) 高等学校別生徒数及び教職員数

平成26年5月1日現在

(単位 人) 資料 各高等学校

学 校 名	学 年 別 生 徒 数										教 員 数		職 員 数	
	総 数		1 年		2 年		3 年		4 年					
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
魚 津 高 等 学 校	275	321	90	110	101	97	84	114	-	-	24	26	4	4
魚津工業高等学校	445	24	153	7	144	11	148	6	-	-	42	13	4	2
新川みどり野高等学校	65	72	22	16	24	21	13	27	6	8	28	39	2	3
新 川 高 等 学 校	241	157	96	34	77	67	68	56	-	-	30	16	3	2



(8) 中学校卒業後の状況

(単位 人) 資料 学校基本調査

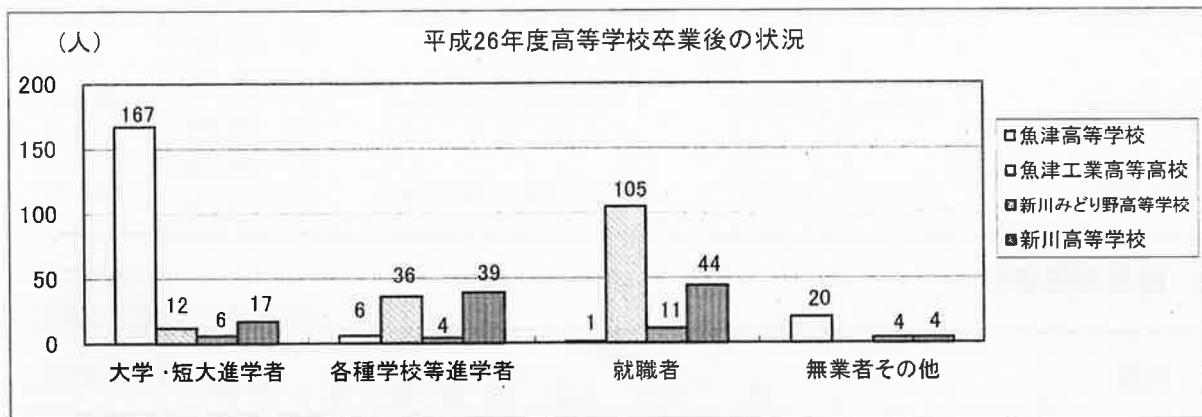
年 度	卒業 者数	高等学校等 進学者	専修学校等 入学者	就職者	その他	高等学校等 進学率	就職率 (%)
平成21年度	426	416	-	3	7	97.7	0.7
平成22年度	399	391	-	1	7	98.0	0.3
平成23年度	398	388	-	5	5	97.5	1.3
平成24年度	396	390	-	-	6	98.5	0.0
平成25年度	376	374	-	1	1	99.5%	0.3%

(9) 高等学校卒業後の状況

平成26年3月31日現在

(単位 人) 資料 各高等学校

学 校 名	卒業生総数	大学・短期 大学進学者	各種学校等 進 学 者	就 職 者	無 業 の 者 そ の 他
魚 津 高 等 学 校	194	167	6	1	20
魚 津 工 業 高 等 高 校	153	12	36	105	
新川みどり野高等学校	25	6	4	11	4
新 川 高 等 学 校	104	17	39	44	4

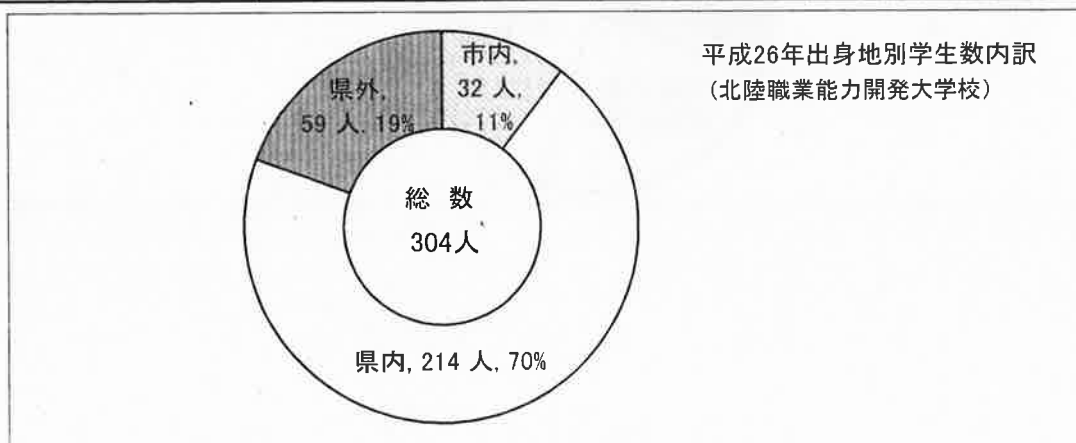


(10) 北陸職業能力開発大学校の学生数

各年5月1日現在

(単位 人) 資料 北陸職業能力開発大学校

区 分	出 身 地 別 学 生 数							
	総 数		市 内		県内(市内除く)		県 外	
	男	女	男	女	男	女	男	女
平 成 22 年	327	10	39	2	240	7	48	1
平 成 23 年	323	10	40	2	221	5	62	3
平 成 24 年	303	9	27	2	215	6	59	3
平 成 25 年	283	11	29	2	202	8	52	1
平 成 26 年	293	11	31	1	205	9	58	1



(11) 奨学資金貸与状況

(単位 人、円) 資料 教育総務課

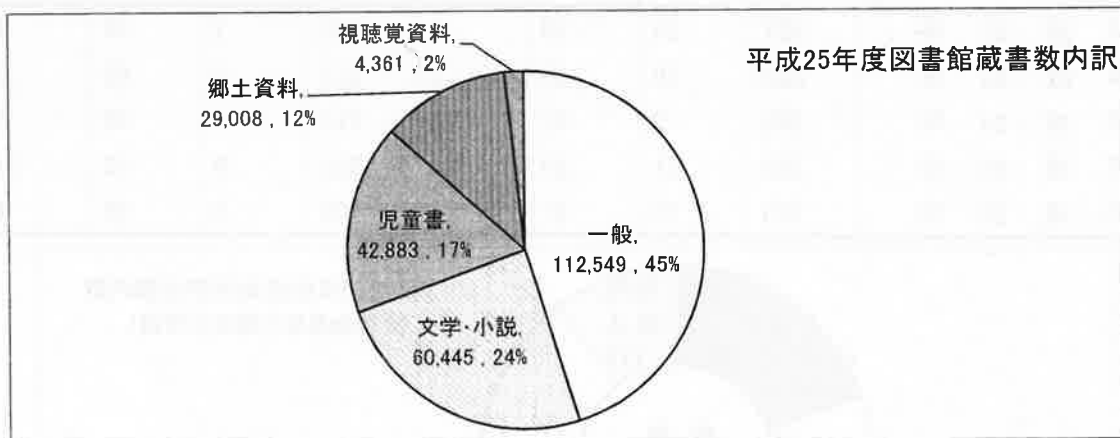
年 度	貸 与 決 定 者								
	高 校			大 学 (県 内)			大 学 (県 外)		
	奨学生徒	貸与金額 (年額)	計	奨学生徒	貸与金額 (年額)	計	奨学生徒	貸与金額 (年額)	計
平成21年度	2	156,000	312,000	1 4	168,000 336,000	1,512,000	16	480,000	7,680,000
平成22年度	4	156,000	624,000	7	336,000	2,352,000	17	480,000	8,160,000
平成23年度	3	156,000	468,000	8	336,000	2,688,000	1 22	200,000 480,000	10,760,000
平成24年度	2	156,000	312,000	7	336,000	2,352,000	1 24	280,000 480,000	11,800,000
平成25年度	1	156,000	156,000	5	336,000	1,680,000	18 1	480,000 720,000	9,360,000

(12) 図書館蔵書数

各年度末現在

(単位 冊・点) 資料 図書館

年度	図書総数					視聴覚資料
		一 般	文学・小説	児 童 書	郷 土 資 料	
平成21年度	206,938	95,211	50,193	36,650	24,884	3,808
平成22年度	222,247	103,006	54,202	38,720	26,319	3,989
平成23年度	229,455	106,163	55,973	39,963	27,356	4,088
平成24年度	237,255	109,490	57,999	41,443	28,323	4,228
平成25年度	244,885	112,549	60,445	42,883	29,008	4,361



(13) 図書館利用状況

各年度末現在

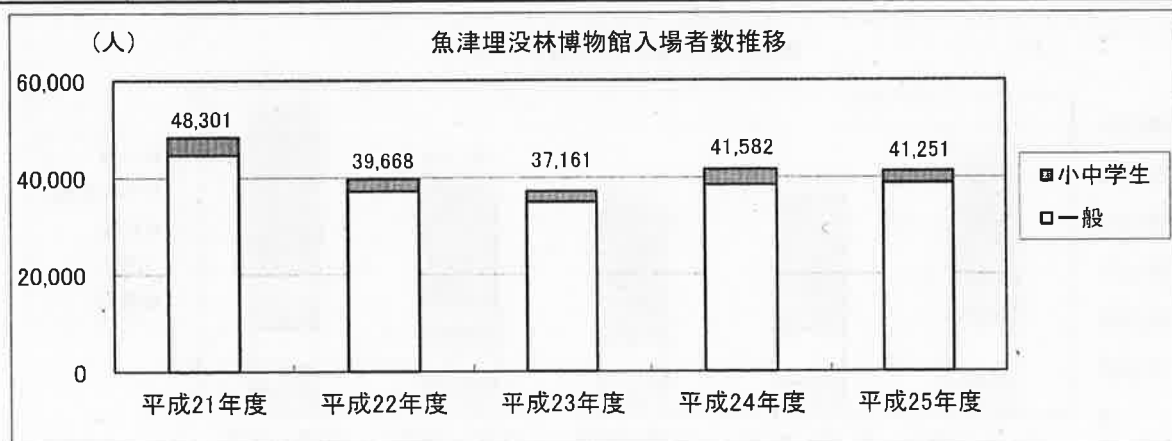
資料 図書館

年 度	登 録 者 数 (人)		貸 出 冊 数 (冊)	
	総 数	う ち 児 童	総 数	う ち 児 童 書
平成21年度	23,173	2,324	359,523	91,237
平成22年度	18,069	2,047	352,778	93,692
平成23年度	20,108	2,117	347,115	84,428
平成24年度	21,651	2,098	336,002	83,378
平成25年度	22,987	2,037	321,780	81,884

(14) 魚津埋没林博物館入場者数及び入場料

資料 埋没林博物館

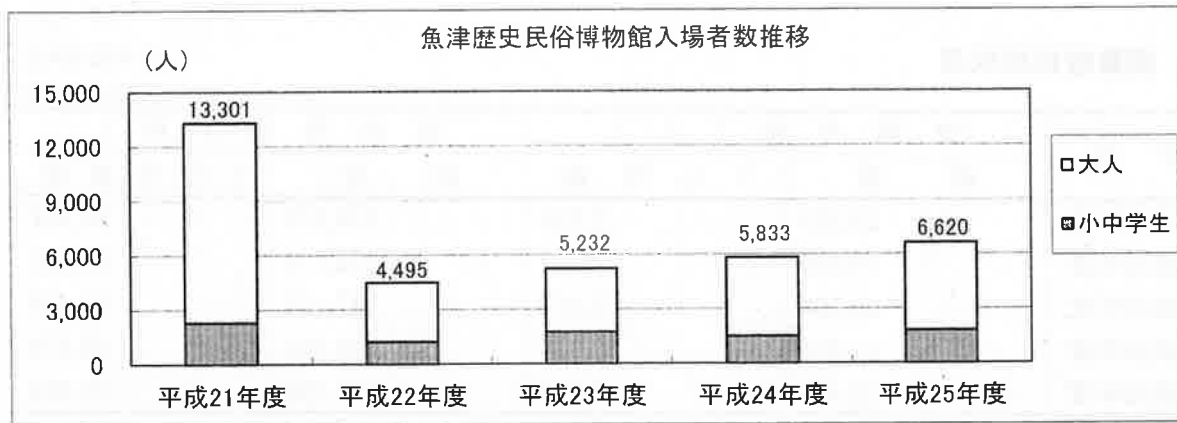
年 度	総 数 (人)	一 般			小 中 学 生			計		入 場 料 (円)
		個 人	団 体	計	個 人	団 体	計	個 人	団 体	
平成21年度	48,301	33,968	10,717	44,685	3,311	305	3,616	37,279	11,022	18,071,188
平成22年度	39,668	28,125	9,072	37,197	2,230	241	2,471	30,355	9,313	14,612,065
平成23年度	37,161	25,728	9,269	34,997	1,929	235	2,164	27,657	9,504	14,215,676
平成24年度	41,582	29,380	9,054	38,434	2,955	193	3,148	32,335	9,247	15,626,783
平成25年度	41,251	28,740	10,127	38,867	2,336	48	2,384	31,076	10,175	16,222,822



(15) 魚津歴史民俗博物館入場者数

(単位 人) 資料 生涯学習・スポーツ課

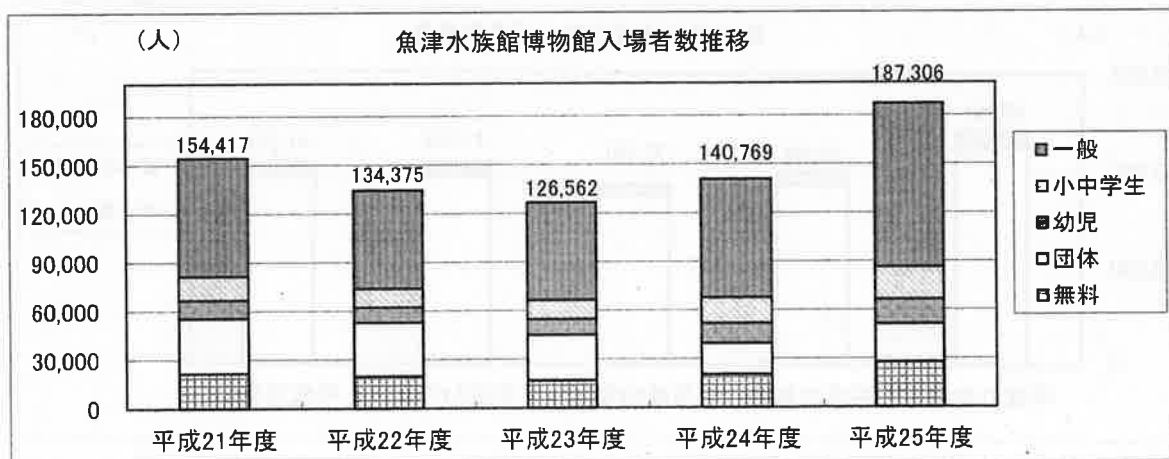
年 度	総 数	大 人	小 中 学 生
平成21年度	13,301	11,006	2,295
平成22年度	4,495	3,271	1,224
平成23年度	5,232	3,482	1,750
平成24年度	5,833	4,334	1,499
平成25年度	6,620	4,816	1,804



(16) 魚津水族博物館入場者数及び入場料

資料 魚津水族博物館

年度	総数(人)	一般	小中学生	幼児	団体	無料	入場料(円)
平成21年度	154,417	72,975	14,698	11,176	33,843	21,725	71,540,381
平成22年度	134,375	60,410	11,656	9,336	33,134	19,839	60,531,461
平成23年度	126,562	59,965	11,919	9,525	28,309	16,844	58,685,060
平成24年度	140,769	73,051	15,838	12,217	19,256	20,407	66,427,505
平成25年度	187,306	100,977	19,986	15,019	23,572	27,752	89,910,127



(17) 魚津総合公園有料公園施設(一部)利用者数

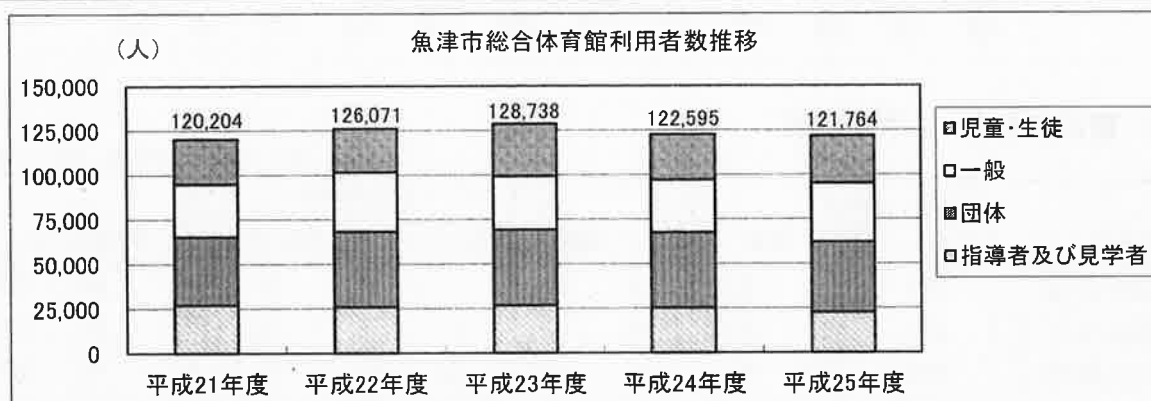
(単位 人) 資料 (一財)魚津市施設管理公社

区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
ミラージュハウス	382	536	335	544	836
テニスコート	1,398	1,280	918	948	1,589
パークゴルフ場	22,513	22,575	23,903	19,682	22,133

(18) 魚津市総合体育館利用者数

(単位 人) 資料 生涯学習・スポーツ課

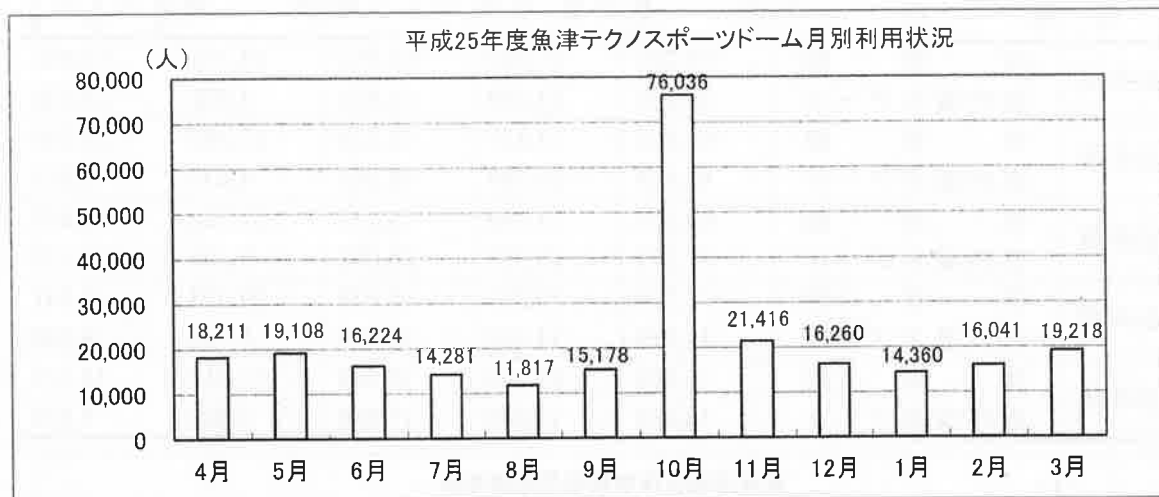
年 度	施 設 名	総 数	児 童・生 徒	一 般	団 体	指 導 者 及 び 見 学 者
平成21年度	体 育 館	75,707	11,850	15,051	33,174	15,632
	室内温水プール	44,497	13,259	14,834	4,872	11,532
平成22年度	体 育 館	81,203	13,555	14,258	37,382	16,008
	室内温水プール	44,868	10,798	19,263	4,835	9,972
平成23年度	体 育 館	81,567	13,499	14,144	37,322	16,602
	室内温水プール	47,171	15,795	16,082	5,184	10,110
平成24年度	体 育 館	77,736	10,899	14,438	36,558	15,841
	室内温水プール	44,859	14,550	15,259	5,744	9,306
平成25年度	体 育 館	75,802	11,664	15,609	33,812	14,717
	室内温水プール	45,962	14,678	17,686	5,623	7,975



(19) 魚津テクノスポーツドーム利用者数

(単位 人) 資料 商工観光課

年・月	アリーナ		産業展示 ホール	トレーニング ルーム	スタジオ	研修室 主催者室	屋外展示場 駐車場等	見学 その他	計
	一般利用	専用利用							
平成23年度計	10,973	152,418	34,091	44,113	3,649	20,957	1,684	30,800	298,685
平成24年度計	11,713	129,856	16,043	46,642	3,999	18,202	1,320	30,400	258,175
平成25年度計	12,230	122,589	19,354	47,918	4,172	20,533	654	30,700	258,150
平成25年 4月	1,066	8,322	977	3,910	347	1,089		2,500	18,211
5月	827	7,470	1,532	4,008	373	2,198		2,700	19,108
6月	798	3,995	1,390	3,902	360	3,179		2,600	16,224
7月	865	3,848	470	3,988	321	2,187	2	2,600	14,281
8月	819	3,104	190	3,676	145	1,181	2	2,700	11,817
9月	946	3,660	2,240	3,807	350	1,575		2,600	15,178
10月	799	63,905	2,580	3,727	378	1,897	150	2,600	76,036
11月	1,037	4,812	6,525	3,839	291	2,312		2,600	21,416
12月	1,180	7,639	250	3,679	300	902	10	2,300	16,260
平成26年 1月	1,444	4,445	150	4,375	421	905	220	2,400	14,360
2月	1,186	4,664	940	4,495	559	1,577	220	2,400	16,041
3月	1,263	6,725	2,110	4,512	327	1,531	50	2,700	19,218



(20) 新川文化ホール利用状況

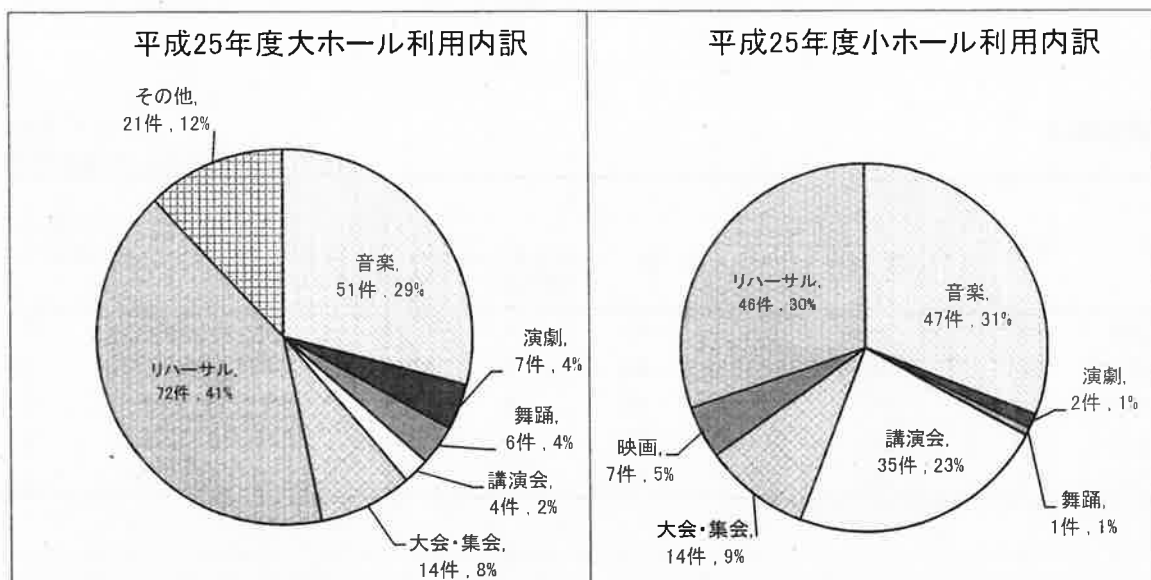
(単位 日、件) 資料 生涯学習・スポーツ課

区分 年度		利用 日数	利用率 (%)	ジャンル別利用件数								計
				音楽	演劇	舞踊	講演会	大会・集会	映画	リハーサル	その他	
平成21年度	大ホール	195	67	40	5	7	7	11	5	82	49	206
平成22年度		190	69	49	8	6	1	15	3	103	16	201
平成23年度		178	63	50	8	6	3	13	4	85	16	185
平成24年度		200	69	49	8	5	3	19	0	113	13	210
平成25年度		166	62	51	7	6	4	14	0	72	21	175
平成21年度	小ホール	151	53	54	6	1	29	11	8	47	4	160
平成22年度		167	59	51	6	1	16	17	8	73	1	173
平成23年度		143	51	48	1	0	30	16	7	46	3	151
平成24年度		163	56	45	2	0	20	26	5	74	1	173
平成25年度		145	53	47	2	1	35	14	7	46	0	152

区分 年度	展示ホール		リハーサル室		練習室(3室)		音楽室(2室)		イベント広場		会議室(7室)		和室(3室)	
	利用 日数	利用 率 (%)	利用 日数	利用 率 (%)	利用 日数	利用 率 (%)	利用 日数	利用 率 (%)	利用 日数	利用 率 (%)	利用 日数	利用 率 (%)	利用 日数	利用 率 (%)
平成21年度	232	75	154	50	510	56	264	43	4	1	1,854	29	512	19
平成22年度	208	68	157	51	518	56	251	41	25	8	2,187	34	706	26
平成23年度	204	66	136	44	592	64	144	23	4	1	2,094	32	624	23
平成24年度	207	67	163	53	648	70	132	21	10	3	2,414	37	659	23
平成25年度	214	69	121	40	617	67	112	18	9	3	2,250	35	669	24

注1 利用率=利用日数/開館日数

注2 会議室・和室の利用件数=午前・午後・夜間各時間帯の利用件数合計



(21) 新川学びの森天神山交流館利用状況

(単位 件、人) 資料 生涯学習・スポーツ課

年度	総 数		音 楽		生涯学習		国 際		職業訓練		その他	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
平成21年度	6,698	42,058	5,509	24,420	692	9,714	47	467	0	0	450	7,457
平成22年度	6,784	42,723	5,627	25,350	582	8,994	1	20	0	0	574	8,359
平成23年度	7,153	56,363	5,040	25,144	671	10,562	0	0	593	9,621	849	11,036
平成24年度	7,379	55,937	5,214	25,159	654	9,141	0	0	639	9,140	872	12,497
平成25年度	7,450	51,974	5,506	24,055	604	8,982	0	0	444	5,809	896	13,128

(22) 公民館一覧

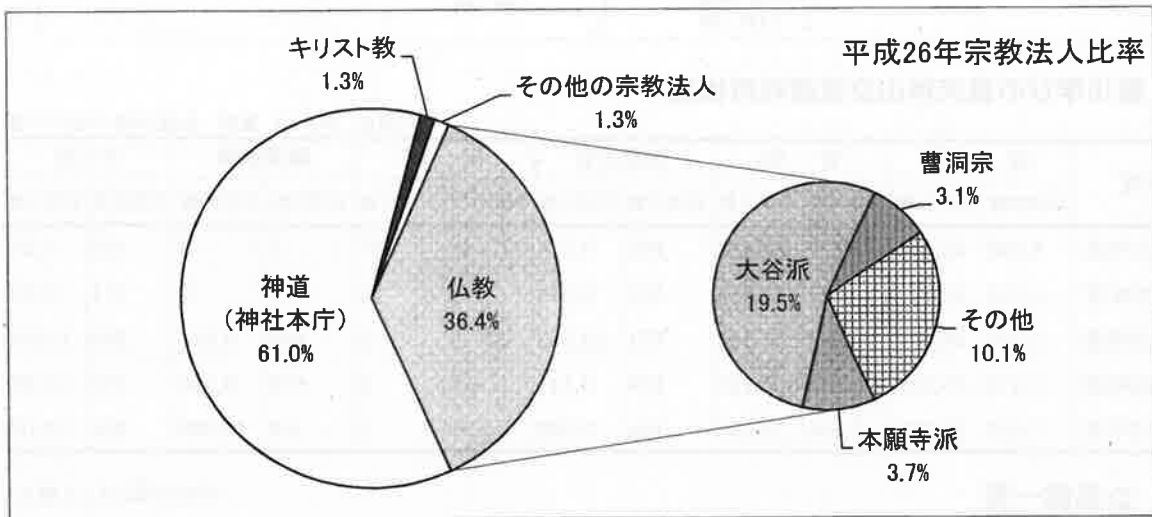
平成26年4月1日現在
資料 生涯学習・スポーツ課

公民館名	建設年	構造	延べ面積 (㎡)	所在地	電話番号	備 考
中央公民館	—	—	—	天神野新147番地1	23-1045	新川学びの森天神山交流館内
大町公民館	S56	3階建	1,054	本町一丁目1番10号	24-4470	ビロティを含まず。
村木公民館	S53	4階建	724	火の宮町1番13号	24-2478	
下中島公民館	S58	2階建	505	慶野172番地2	22-4488	
上中島公民館	S48	2階建	383	吉野1280番地9	22-0373	物置17㎡含む。
松倉公民館	S47	平屋建	449	鹿熊33番地1	33-9301	
上野方公民館	S50	2階建	529	大海寺野1370番地	22-0368	
本江公民館	S54	3階建	823	友道1401番地	22-0030	ビロティを含まず。
片貝公民館	S52	2階建	618	島尻1535番地	32-8203	物置12㎡含む。
加積公民館	H12	2階建	1,205	六郎丸1062番地	24-4440	農村環境改善センター 共用分1,041㎡含む。
道下公民館	S63	3階建	843	北鬼江二丁目14番15号	22-2285	
経田公民館	S57	3階建	945	浜経田466番地	24-4823	
天神公民館	S55	平屋建	1,047	天神野新220番地	31-7179	木造体育館含む。
西布施公民館	S51	2階建	349	小川寺3027番地	31-7305	

(23) 宗教法人

各年4月1日現在
資料 富山県文書学術課

年	総数	神 道		仏 教				キリスト教	その他の 宗教法人
		総 数	(内) 神 社 本 庁	総 数	(内)浄土真宗 本願寺派	(内)真宗 大谷派	(内) 曹 洞 宗		
平成22年	161	97	97	60	7	32	5	2	2
平成23年	160	97	97	59	7	31	5	2	2
平成24年	159	97	97	58	6	31	5	2	2
平成25年	159	97	97	58	6	31	5	2	2
平成26年	159	97	97	58	6	31	5	2	2



(24) 指定文化財一覧

平成26年4月1日現在

資料 生涯学習・スポーツ課

指定区分	種 別	名 称	所 在 地	所有者又は管理者	指 定 日
国指定	特別天然記念物	魚津埋没林	釈迦堂字三田割814	魚津市	昭和 30.8.22
"	"	ホタルイカ群遊海面	富山湾(水橋より魚津)	富山県	27.3.29
"	"	カモシカ	地域を定めず	富山県	30.2.15
"	重要無形民俗文化財	魚津のタテモン行事	諏訪町	魚津たてもん保存会	平成 9.12.15
県指定	天然記念物	大沢の地鎮杉	大沢字前田632	個人	昭和 40.1.1
"	"	坪野のつなぎがや	坪野字山の谷	坪野地区	40.10.1
"	史 跡	桜峠遺跡	布施爪字上野212外	個人	40.1.1
"	"	松倉城跡	鹿熊字城山3-2	魚津市、個人	"
"	建造物	旧沢崎家住宅	小川寺字天神山	魚津市	49.7.1
"	彫 刻	木造十一面観世音菩薩立像	歴史民俗博物館	神宮寺	40.1.1
"	"	木造阿弥陀如来立像	金山谷3071	金山谷地区	45.12.19
"	"	金銅千手観世音菩薩立像	小川寺2921-1	千光寺	59.2.22
"	有形民俗文化財	たてもん	諏訪町	諏訪神社氏子総代	47.10.5
"	無形民俗文化財	小川寺の獅子舞	小川寺	小川寺獅子舞保存会	平成 6.2.24
市指定	史 跡	天神山城跡	小川寺字天神山	光学坊他	昭和 38.4.1
"	"	升方城跡	升方字城山	魚津市、個人	"
"	"	北山(金山谷)城跡	北山	個人	"
"	"	坪野城跡	坪野	個人	"
"	"	魚津城跡	本町一丁目	魚津市	"
"	"	石の門	鹿熊字石ノ門	魚津市、個人	"
"	"	武隈屋敷跡(小菅沼城跡)	小菅沼	個人	"
"	"	青山佐渡守・豊後守父子の墓	小川寺字天神山	魚津市	"
"	"	大音主馬の碑	本江字畑田73-9	長教寺	"
"	"	大伴家持の歌碑	三ヶ(魚津総合公園内)	魚津市	"
"	"	万灯台	新角川一丁目	"	"
"	"	高円堂用水	天神野新	"	"
"	"	魚津町奉行所跡	双葉町601	長教寺	"
"	"	小貝塚	諏訪町	大泉寺	"
"	"	水尾城跡	鹿熊字水尾山	個人	56.7.29
"	名 勝	蜃気楼展望地点	釈迦堂地先	魚津市	51.7.19
"	有形民俗文化財	農具	歴史民俗博物館	魚津市	昭和 50.7.30
"	"	漁具	"	"	"
"	"	生活用具	"	"	"
"	"	獅子頭及び面	"	"	55.7.3
"	無形民俗文化財	せり込み蝶六	市内一円	せり込蝶六保存会	38.4.1
"	"	布施谷節	西布施	布施谷節保存会	"
"	"	鹿熊の刀踊り	鹿熊	鹿熊の刀踊り保存会	平成 10.4.1
"	古文書	制札(高札)	歴史民俗博物館	魚津市	昭和 47.1.26
"	"	椎名康胤寄進状	上村木二丁目	常泉寺	"
"	"	佐々成政書状	本町一丁目	照願寺	"
"	"	雲門寺壁書	上村木二丁目	常泉寺	"
"	"	前田利常書状	本町一丁目	照願寺	"
"	絵 画	紙本著色 釈迦三尊像	上村木二丁目	常泉寺	"
"	"	紙本著色 庶民風俗図屏風	"	"	"
"	"	紙本水墨 達磨大師図	"	"	"
"	"	絹本水墨 虎図	"	"	"
"	"	紙本水墨 獅子図屏風	"	"	"
"	"	絹本著色 阿弥陀三尊像	諏訪町18-18	大泉寺	63.2.2
"	"	魚津町惣絵図	魚津市立図書館	魚津市	"
"	"	魚津町軒名図	"	"	"
"	歴史資料	近世武具	歴史民俗博物館	魚津市、個人	平成 13.6.4
"	彫 刻	水噴きの龍	新角川二丁目	桃源寺	昭和 38.4.1
"	"	木造僧形八幡神座像	宮津1520	八幡宮	平成 12.4.3
"	天然記念物	洞杉及び岩上植物群落	三ヶ杉尾	三ヶ生産森林組合	平成 25.5.8

